



# 第94回 定時株主総会

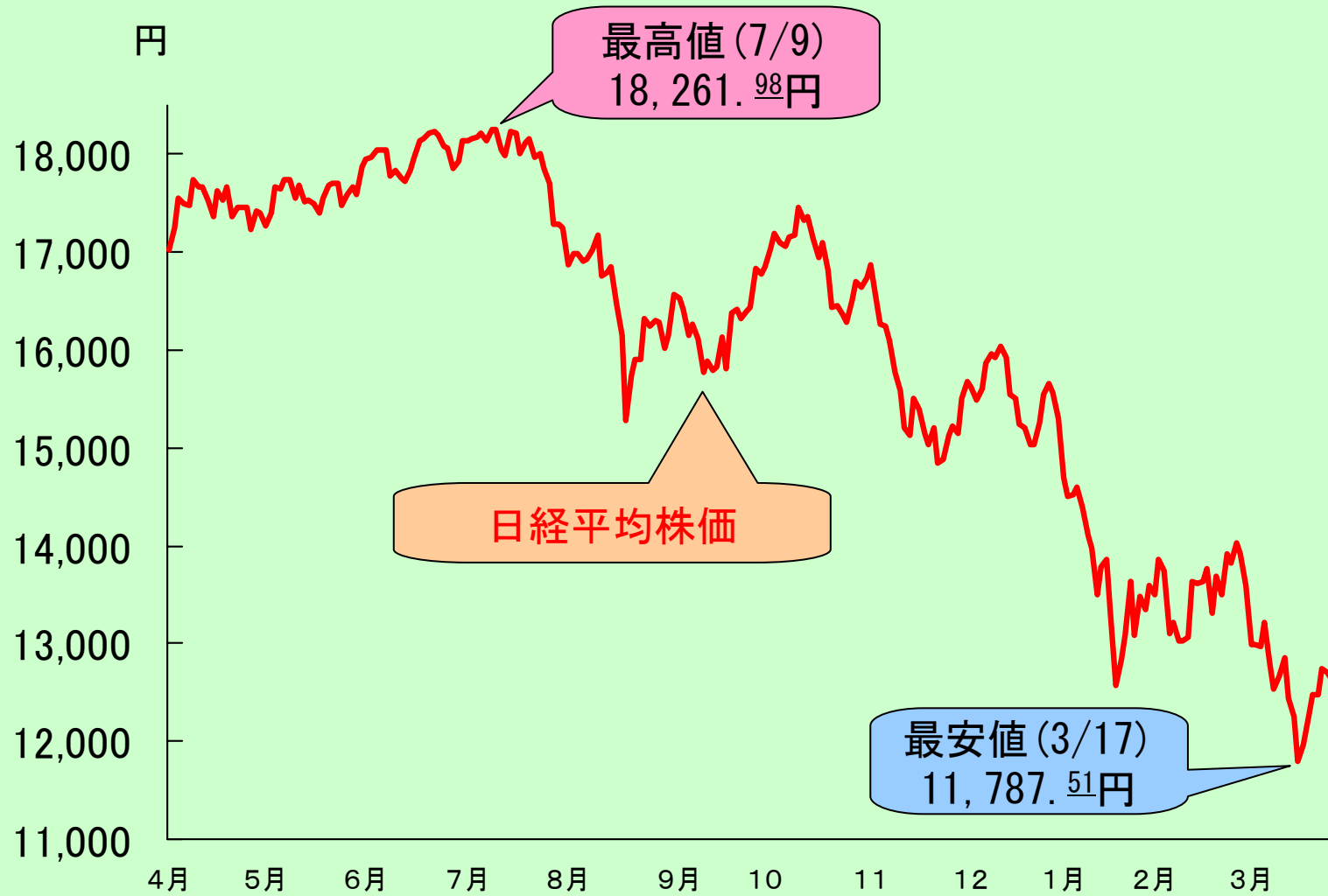
平成20年6月25日

大証金

大証金

*Dai-sho-kin*

# 当期の株式市況



平成19年

平成20年

大証金  
Dai-sho-kin

# 企業集団の概要



大阪証券金融(株)  
証券金融業

連結子会社

(株) 大証金ビルディング  
不動産の賃貸業、リース業

持分法適用関連会社

(株) ODKソリューションズ  
情報処理サービス業、ソフトウェア開発業

(株) だいこう証券ビジネス  
株主名簿管理人業、バックオフィス業

(株) だいこうエンタープライズ  
不動産の賃貸・管理業

大証金

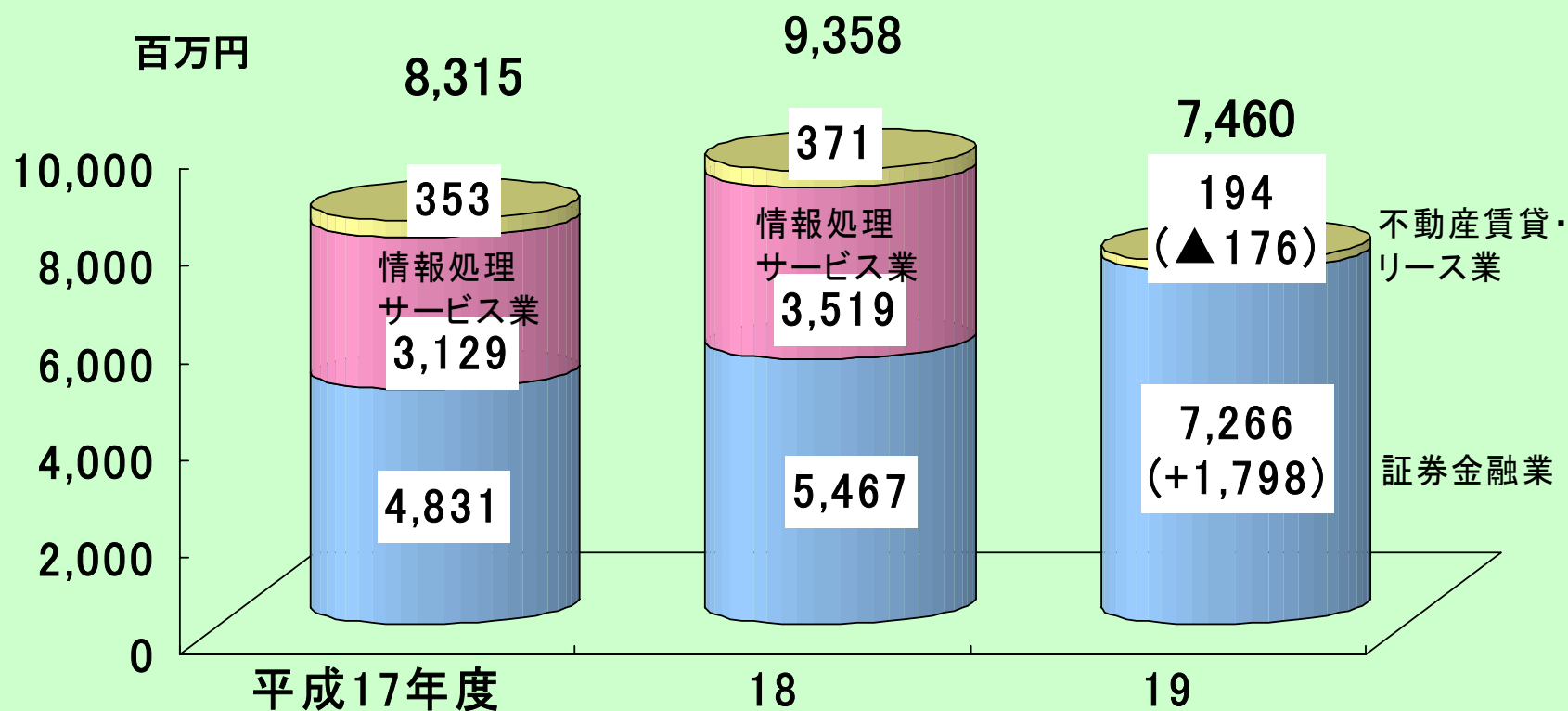
Dai-sho-kin

# 連結営業収益

(事業別セグメント売上高)



前期比  
▲18億97百万円



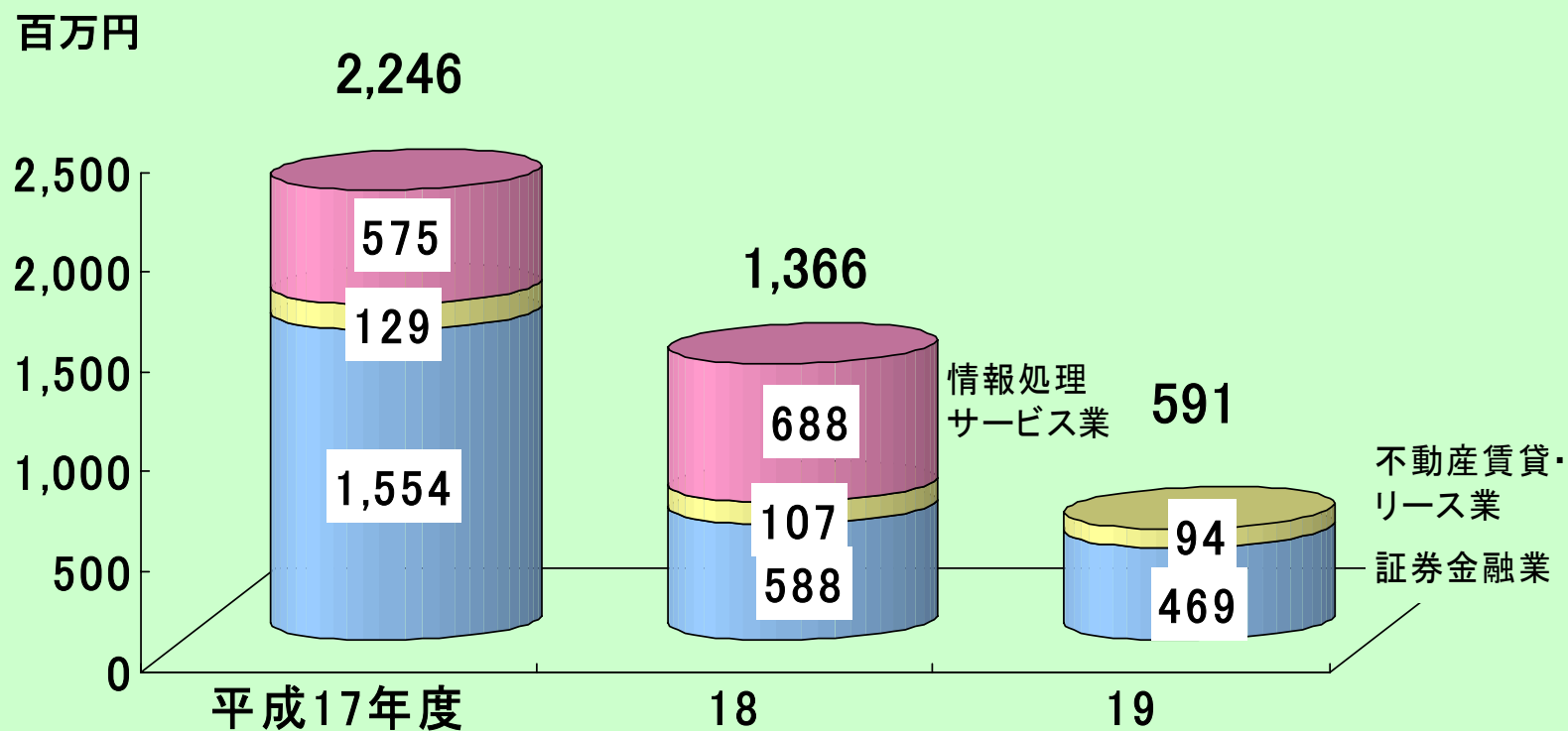
大証金

Dai-sho-kin

# 連結営業利益



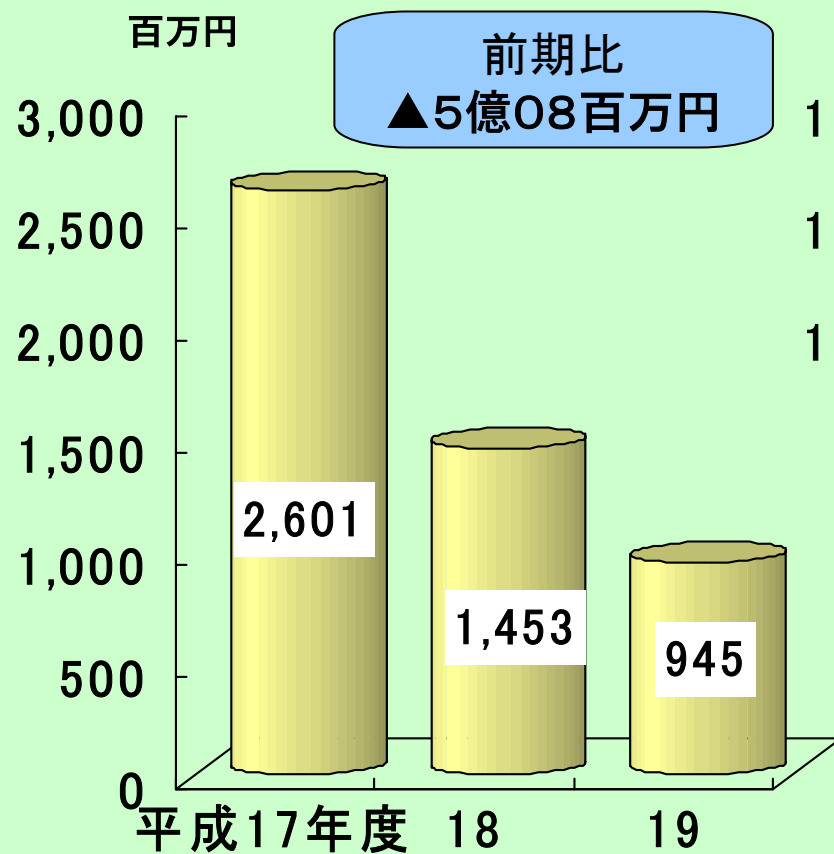
前期比  
▲7億74百万円



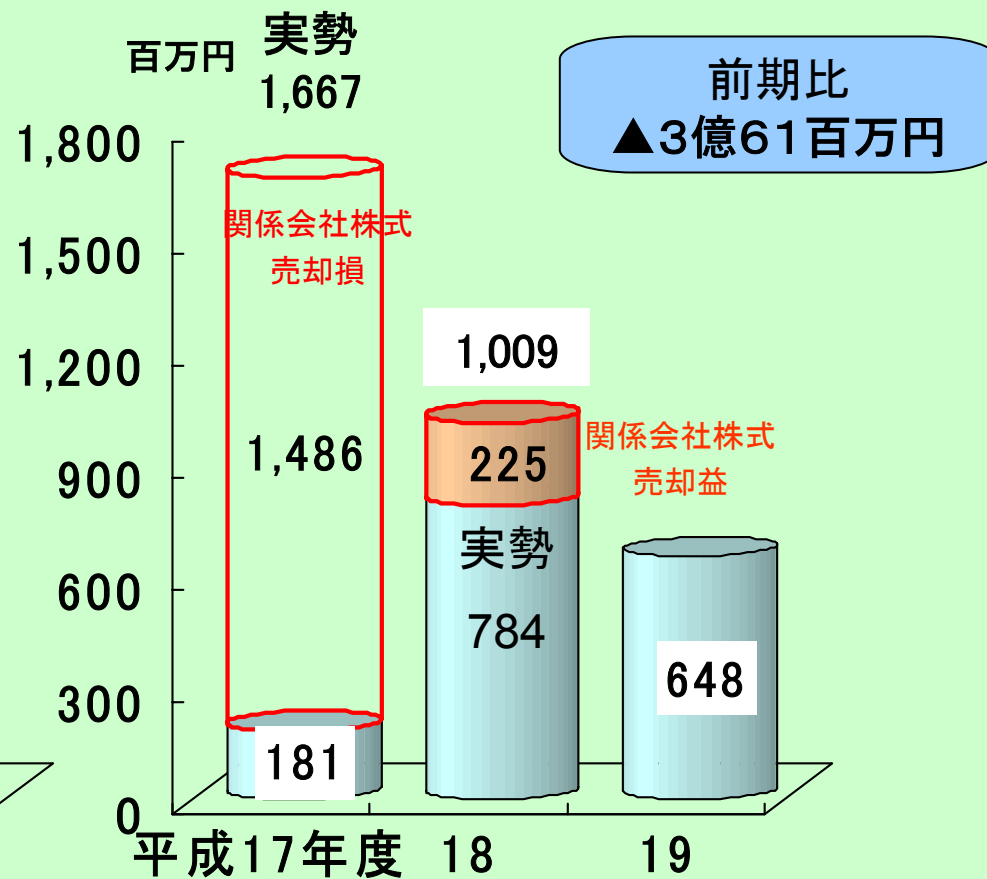
# 連結經常利益、当期純利益



## 經常利益



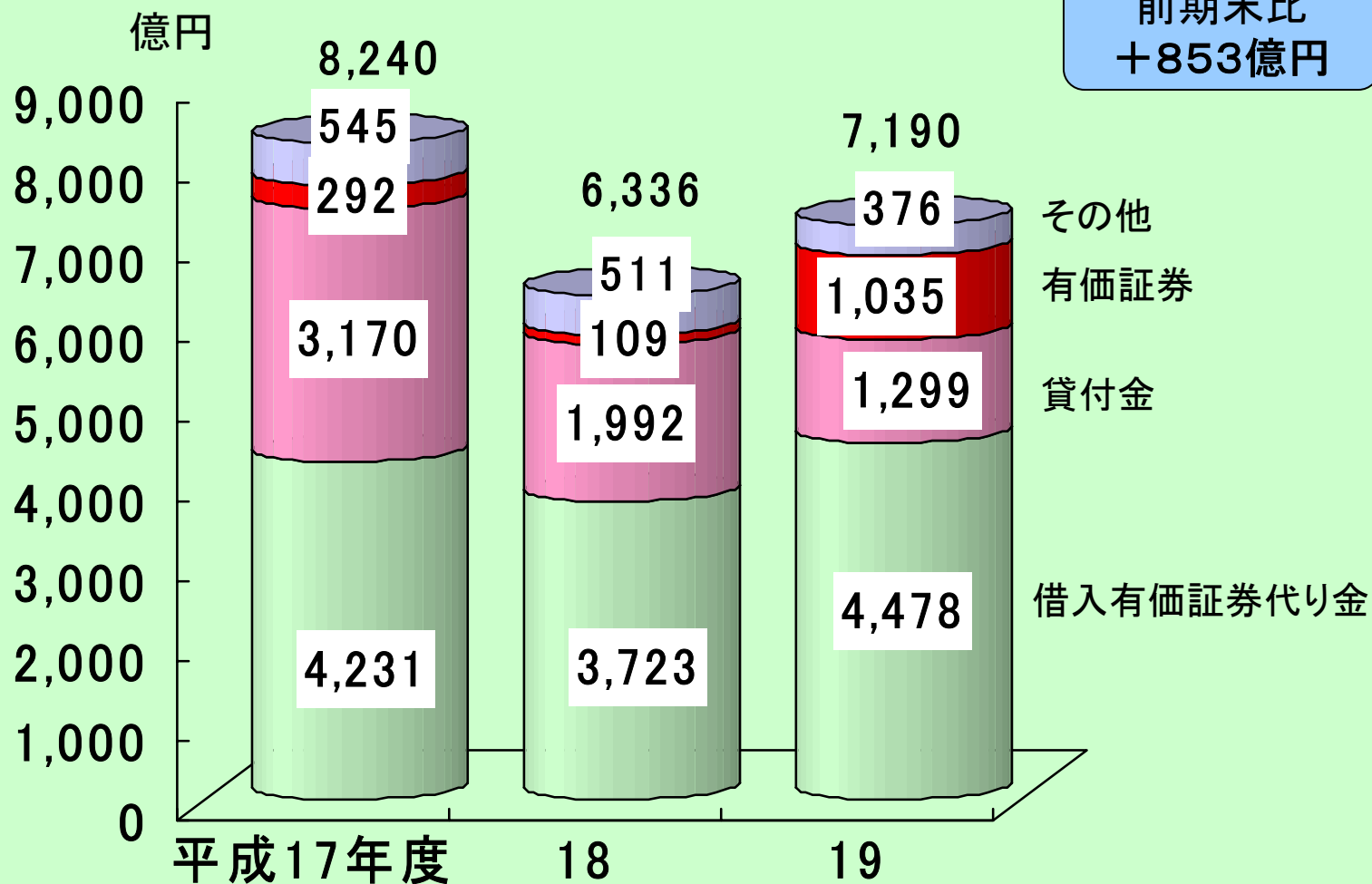
## 当期純利益



# 連結貸借対照表(資産)



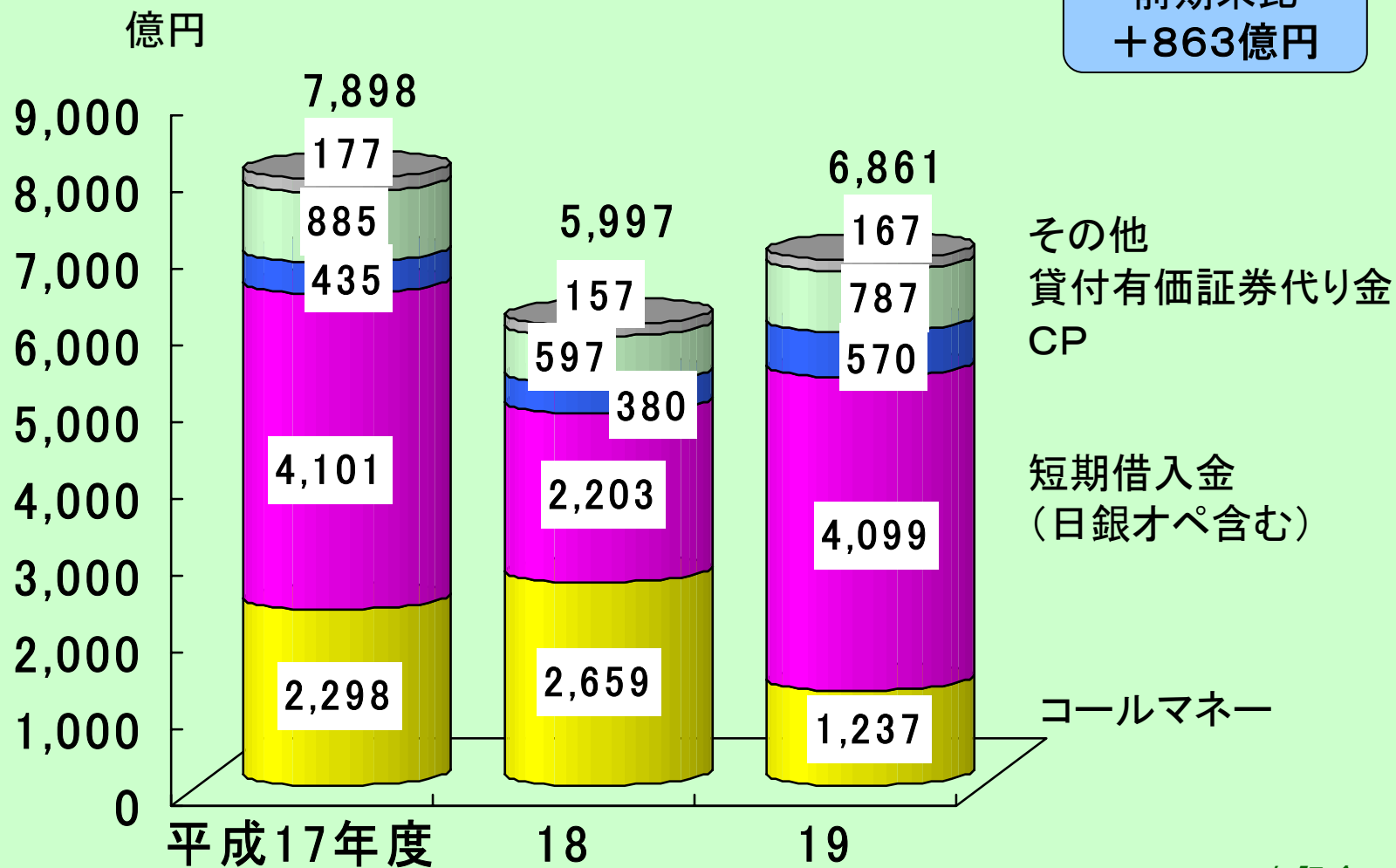
前期末比  
+853億円



# 連結貸借対照表(負債)



前期末比  
+863億円

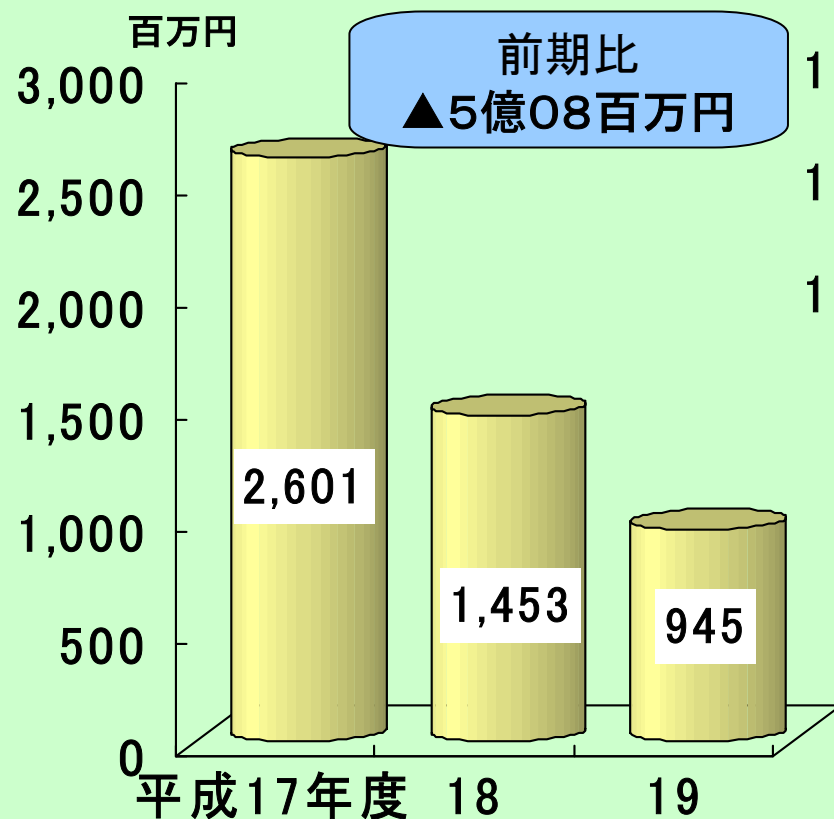




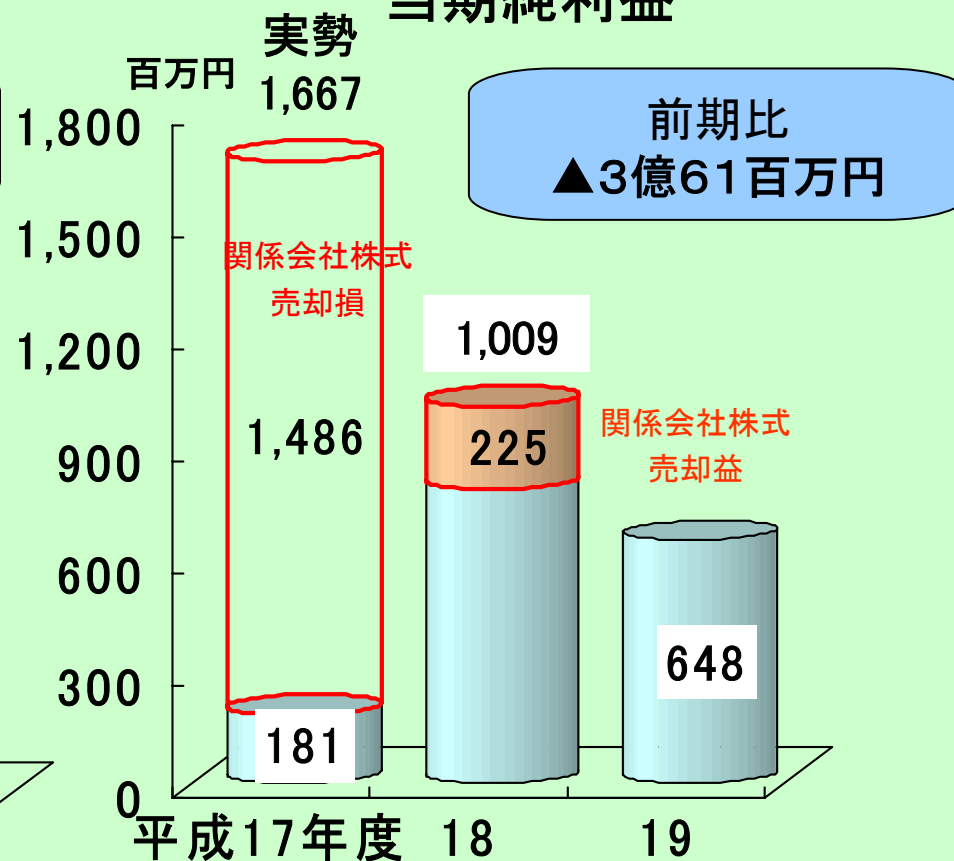
# 連結損益計算書



## 経常利益



## 当期純利益

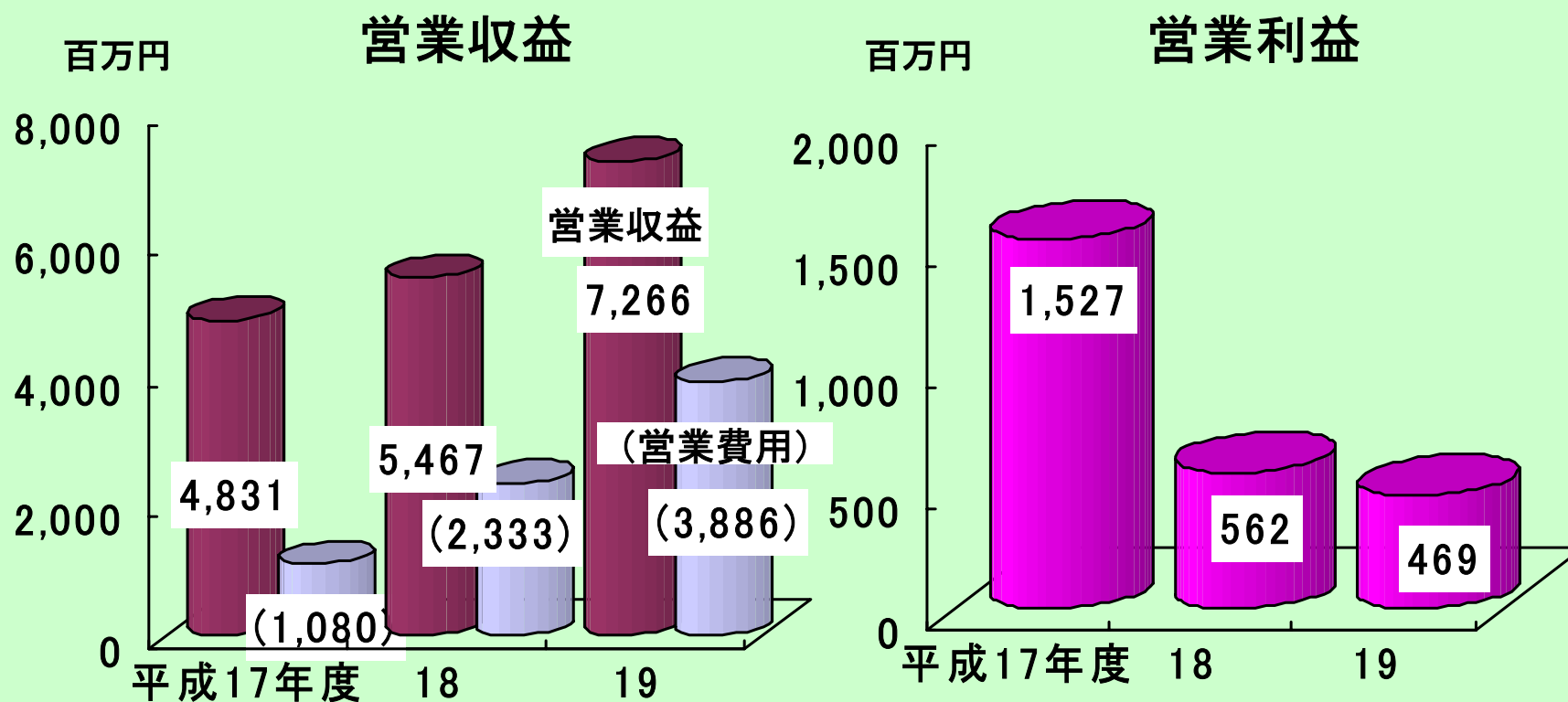


# (単体) 営業収益、営業利益



前期比  
+17億98百万円

前期比  
▲92百万円



大証金

Dai-sho-kin

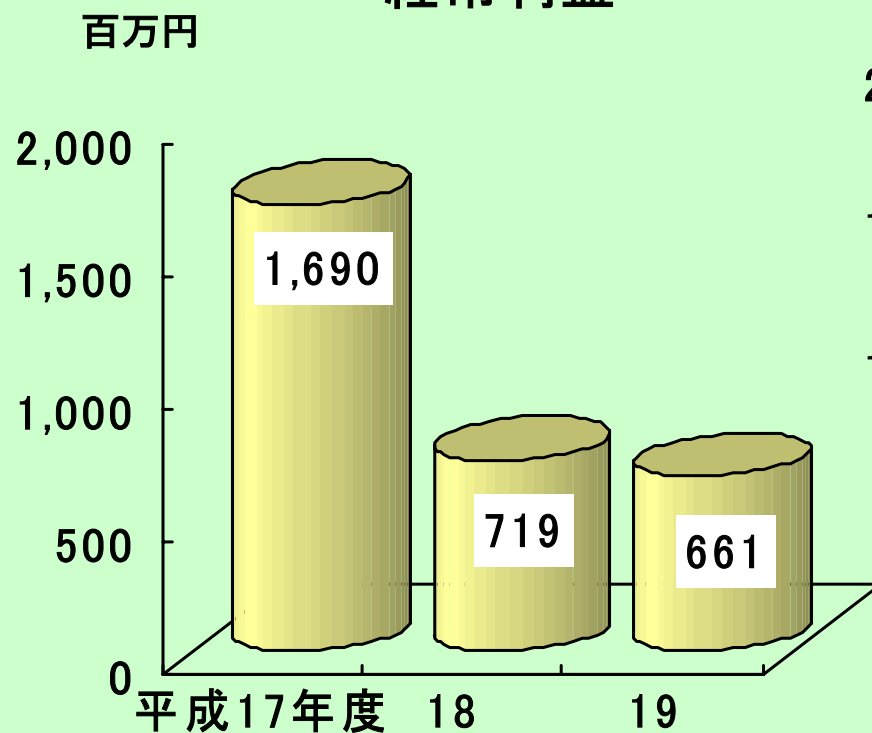
# (単体) 経常利益、当期純利益



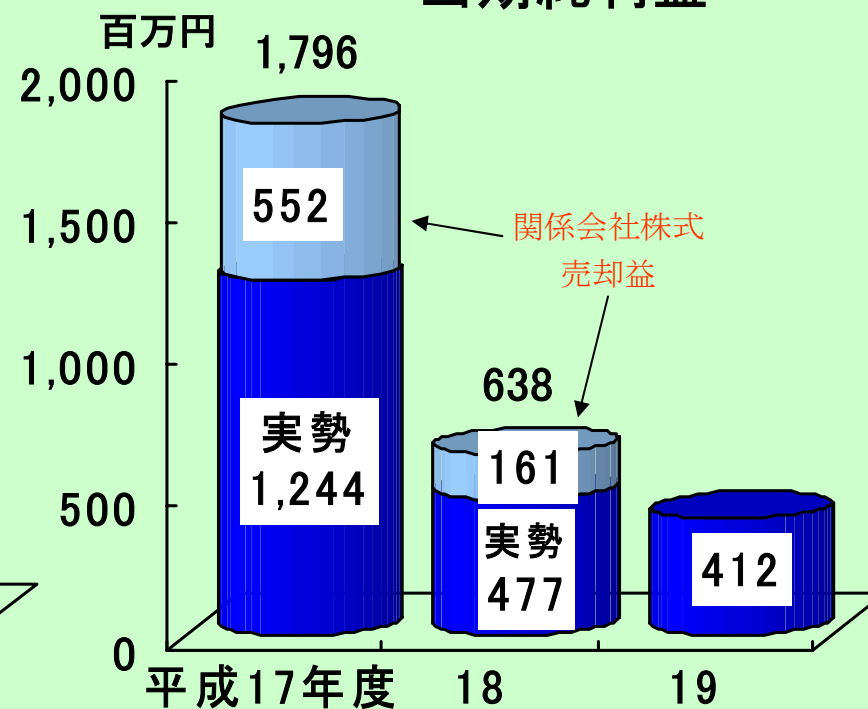
前期比  
▲58百万円

前期比  
▲2億25百万円

## 経常利益



## 当期純利益



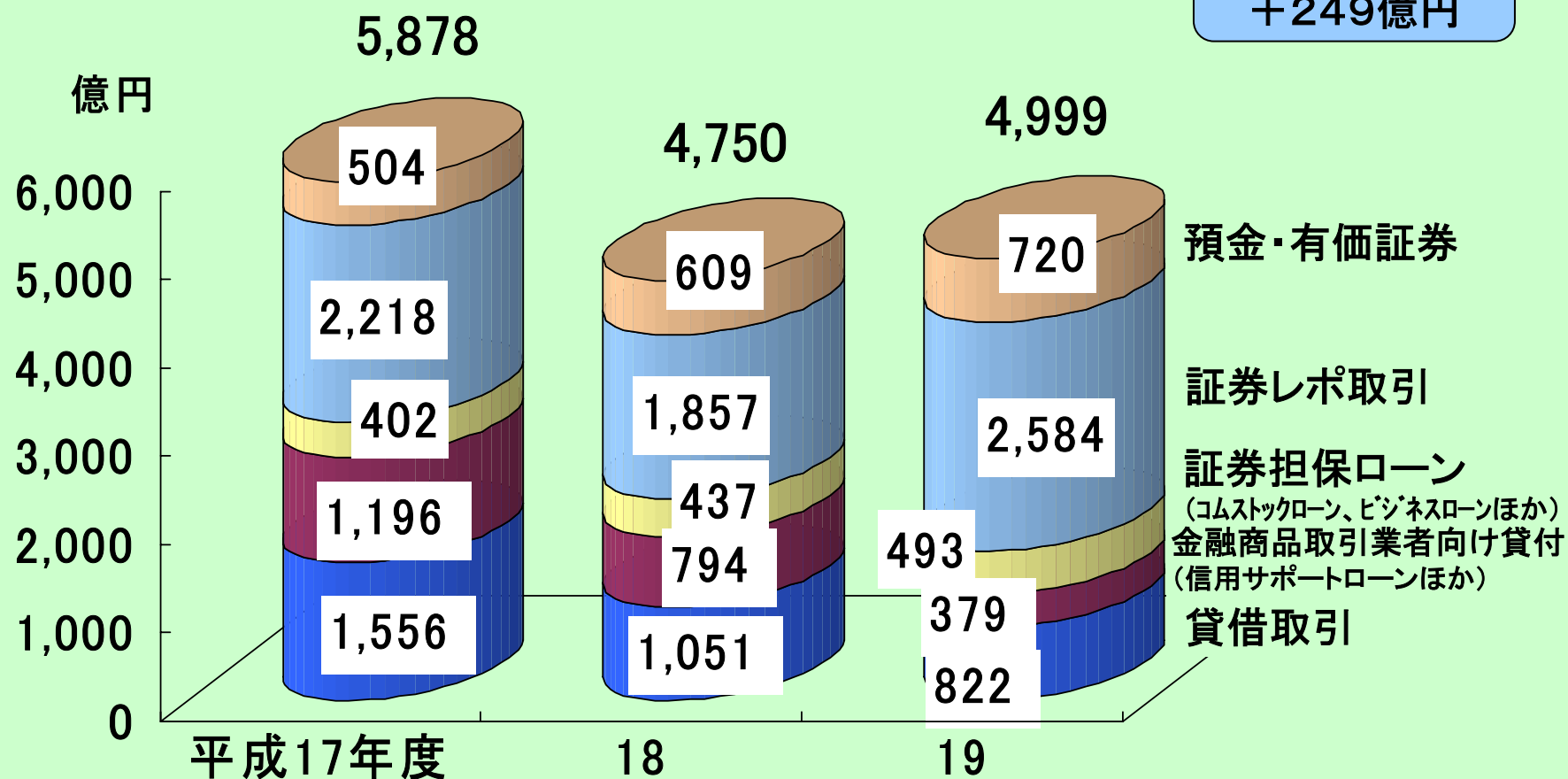
大証金

Dai-sho-kin

# 資金運用残高



前期比  
+249億円

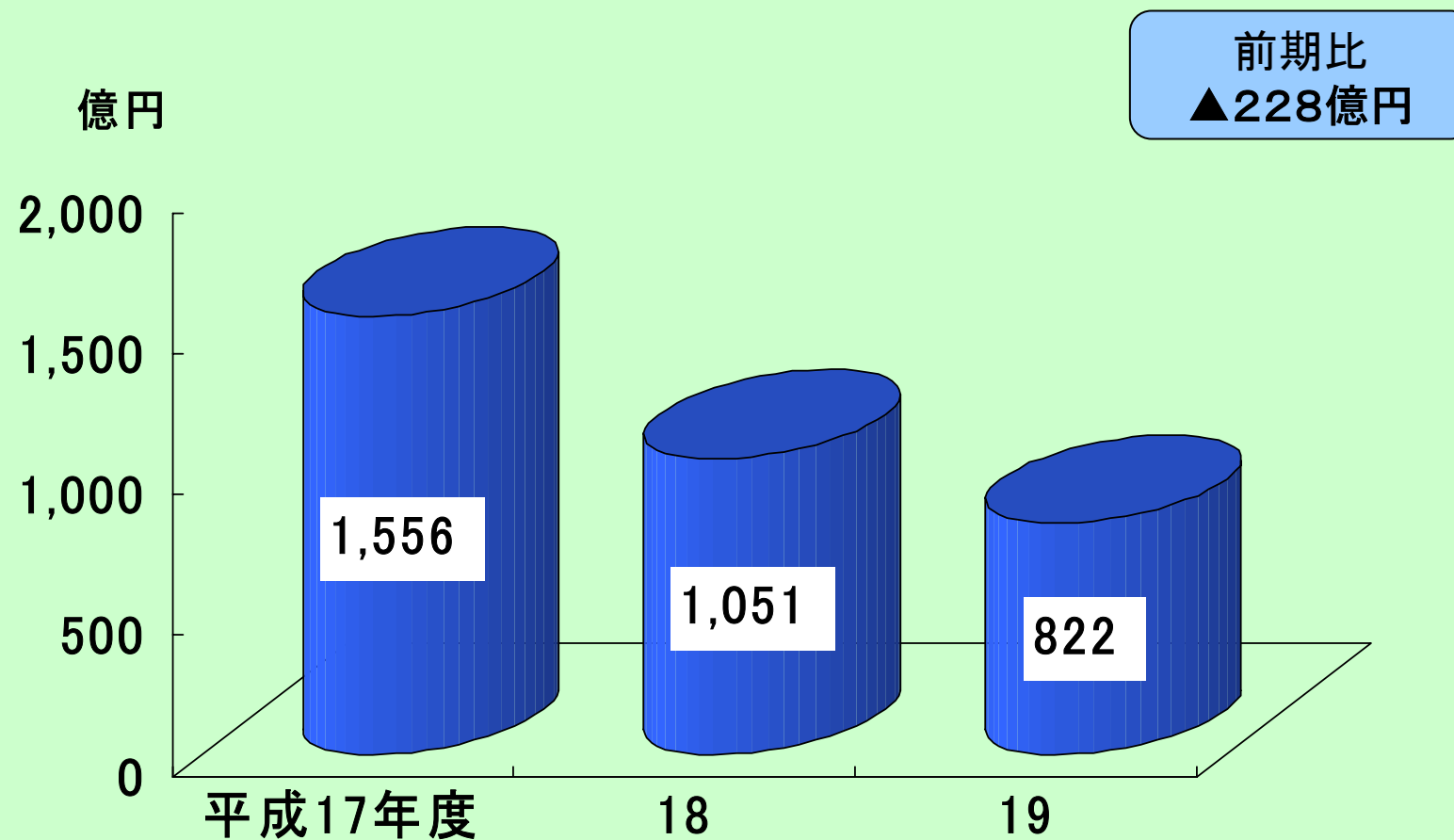


(注)平残ベース

大証金

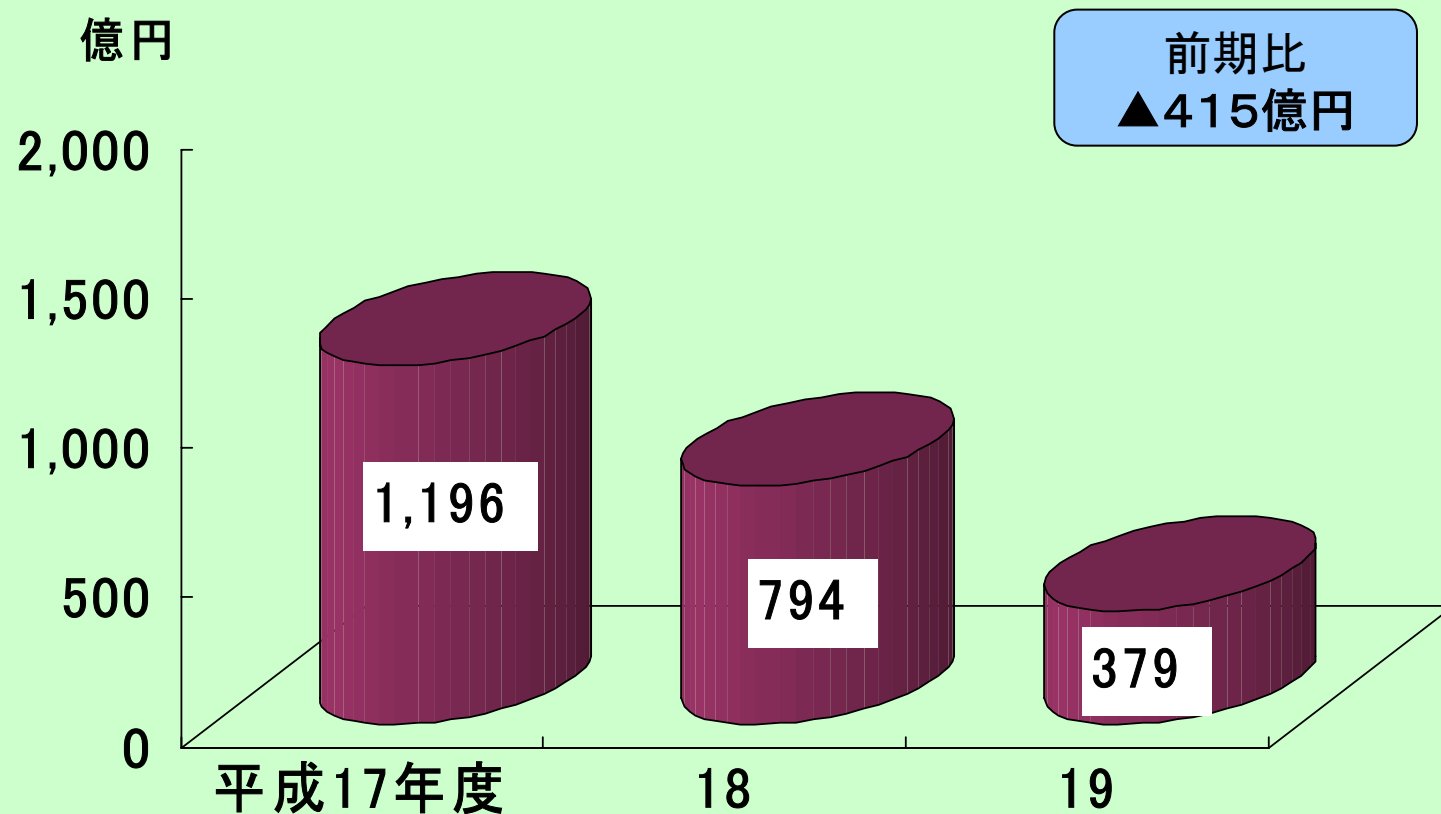
Dai-sho-kin

# 貸借取引貸付



(注)平残ベース

# 金融商品取引業者向け貸付

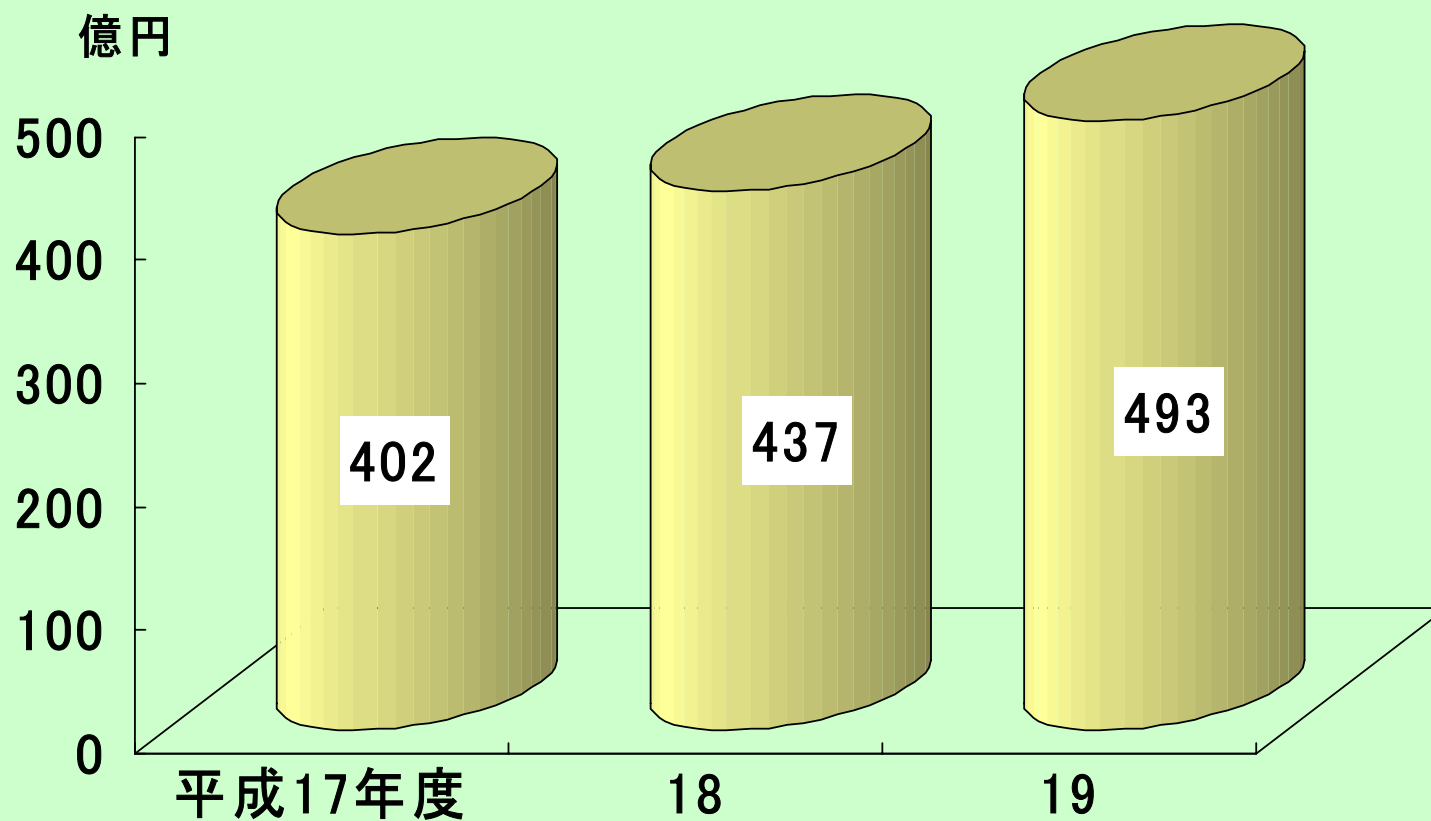


(注)平残ベース

# 証券担保ローン

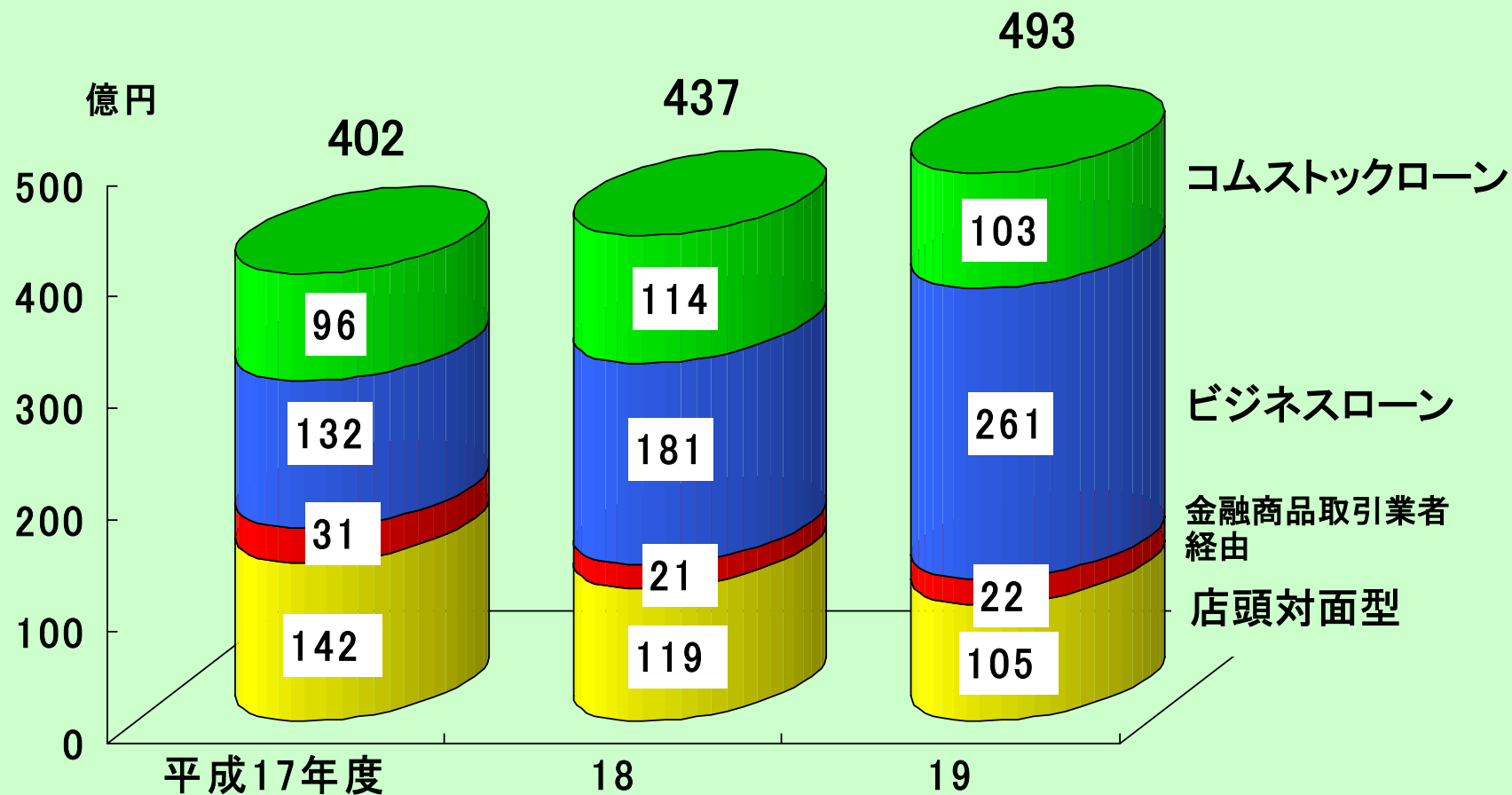


前期比  
+55億円



(注)平残ベース

# 証券担保ローンの内訳



(注) 平残ベース



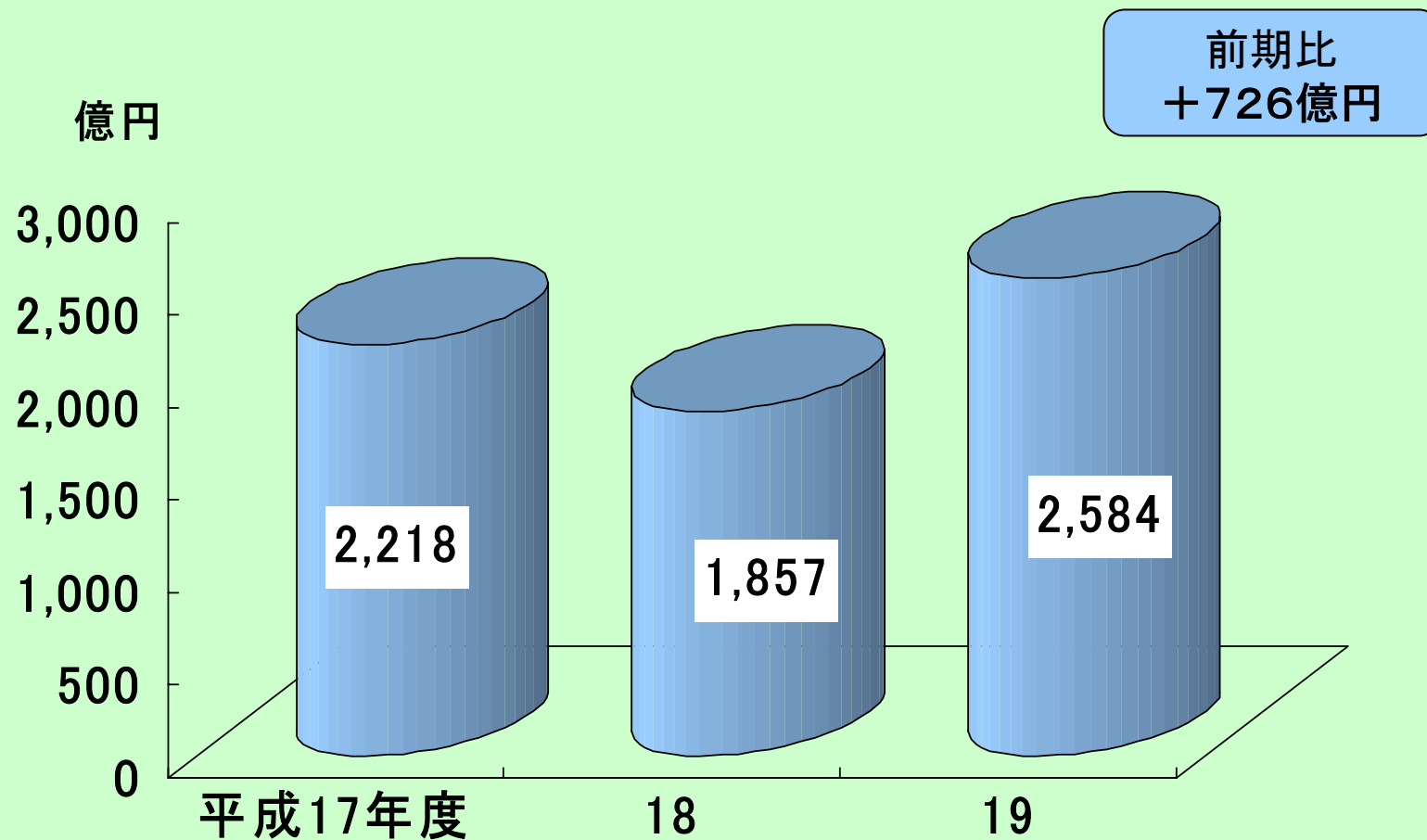
# 証券担保ローン戦略商品の概要



	取引形態	貸出上限額
コムストックローン	非対面型 (ネット取引、通信取引、カードローン)	3,000万円
ビジネスローン	訪問型	5億円(10億円)

- (注) 1 コムストックローンのうちカードローンの貸出上限額は、900万円  
2 ビジネスローンの貸出上限額5億円は単一銘柄の場合、複数銘柄であれば10億円

# 証券レポ取引

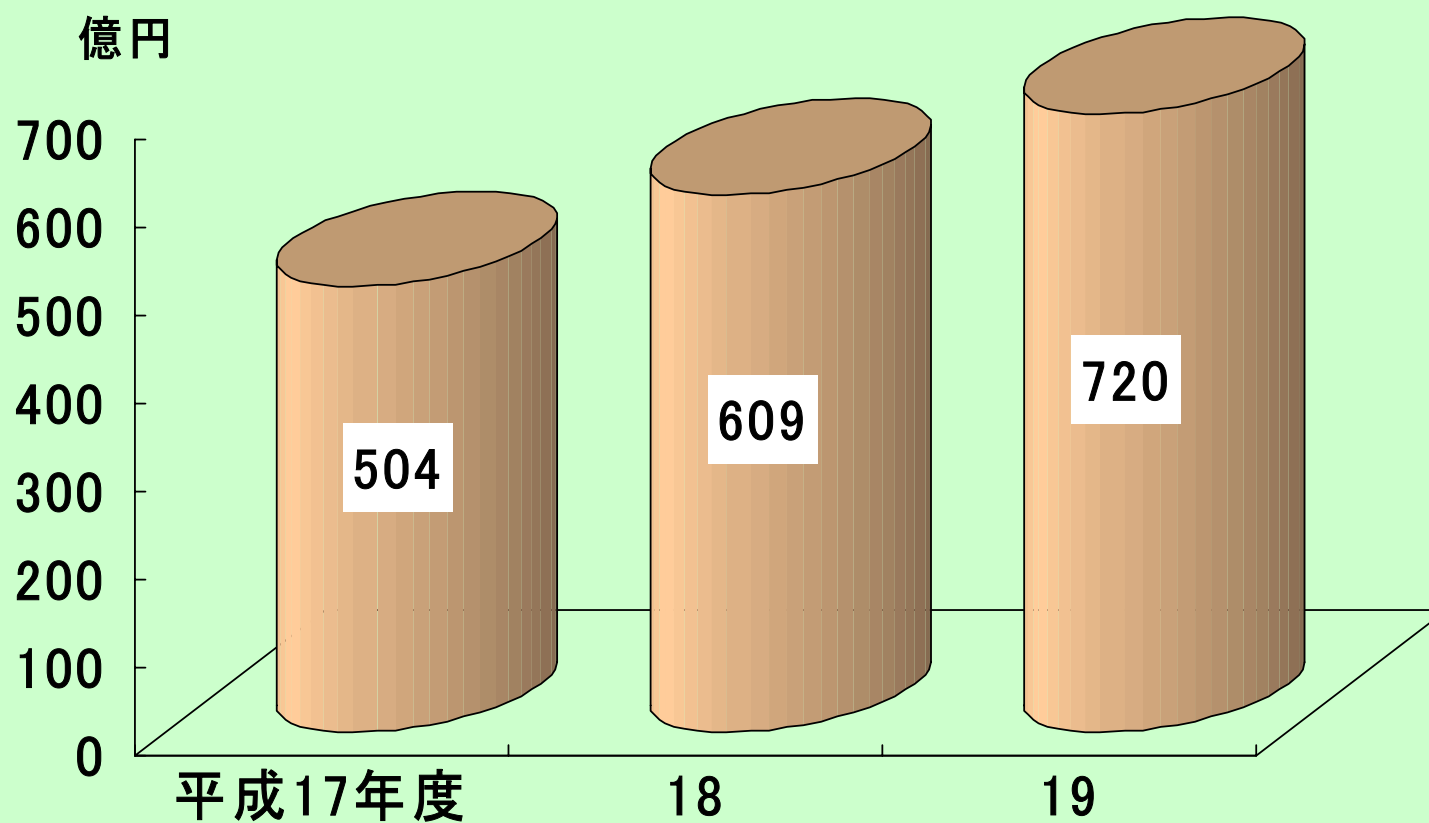


(注)平残ベース

# 預金・有価証券運用



前期比  
+111億円

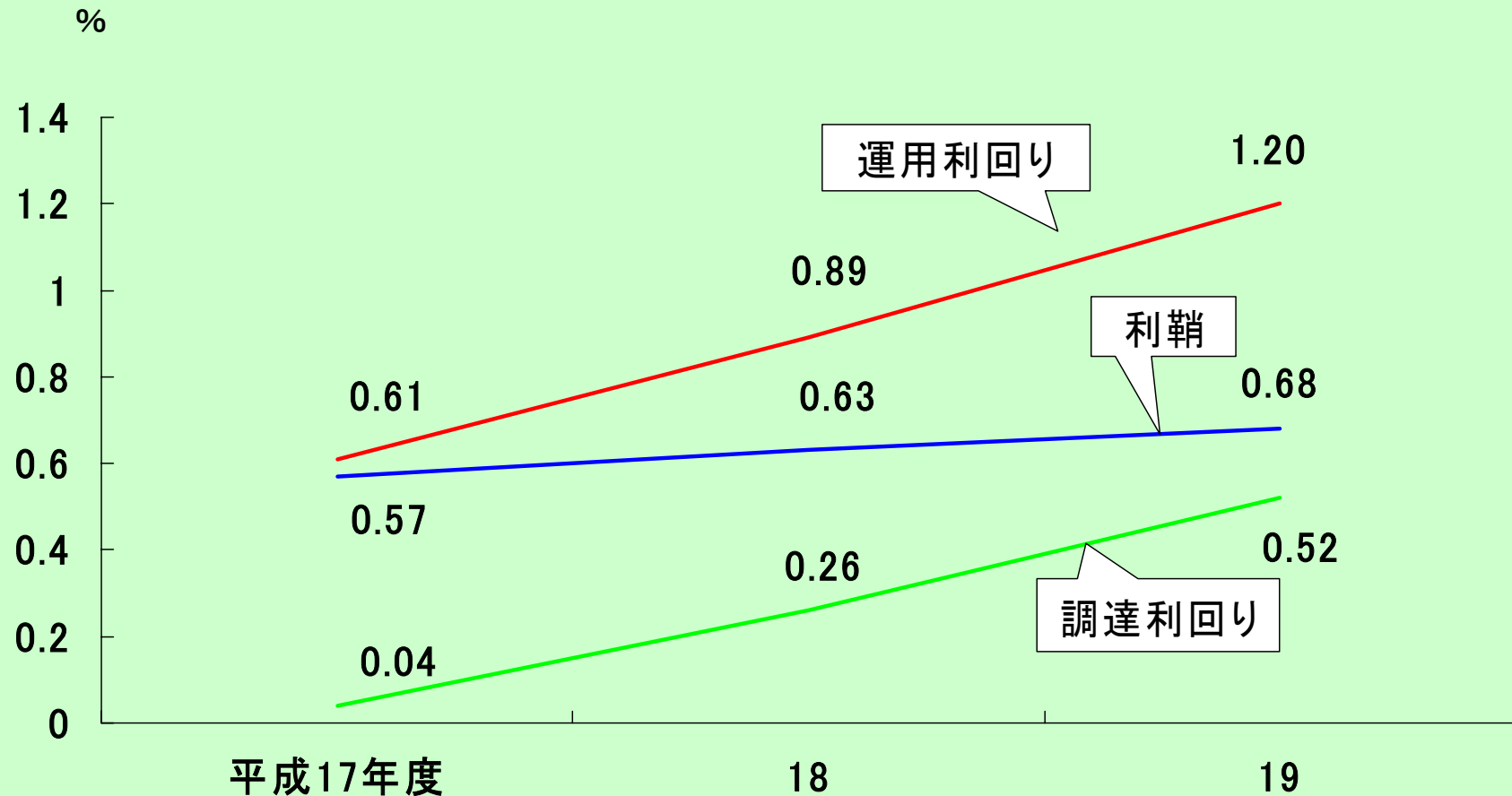


(注)平残ベース

大証金

Dai-sho-kin

# 利回り、利鞘の推移

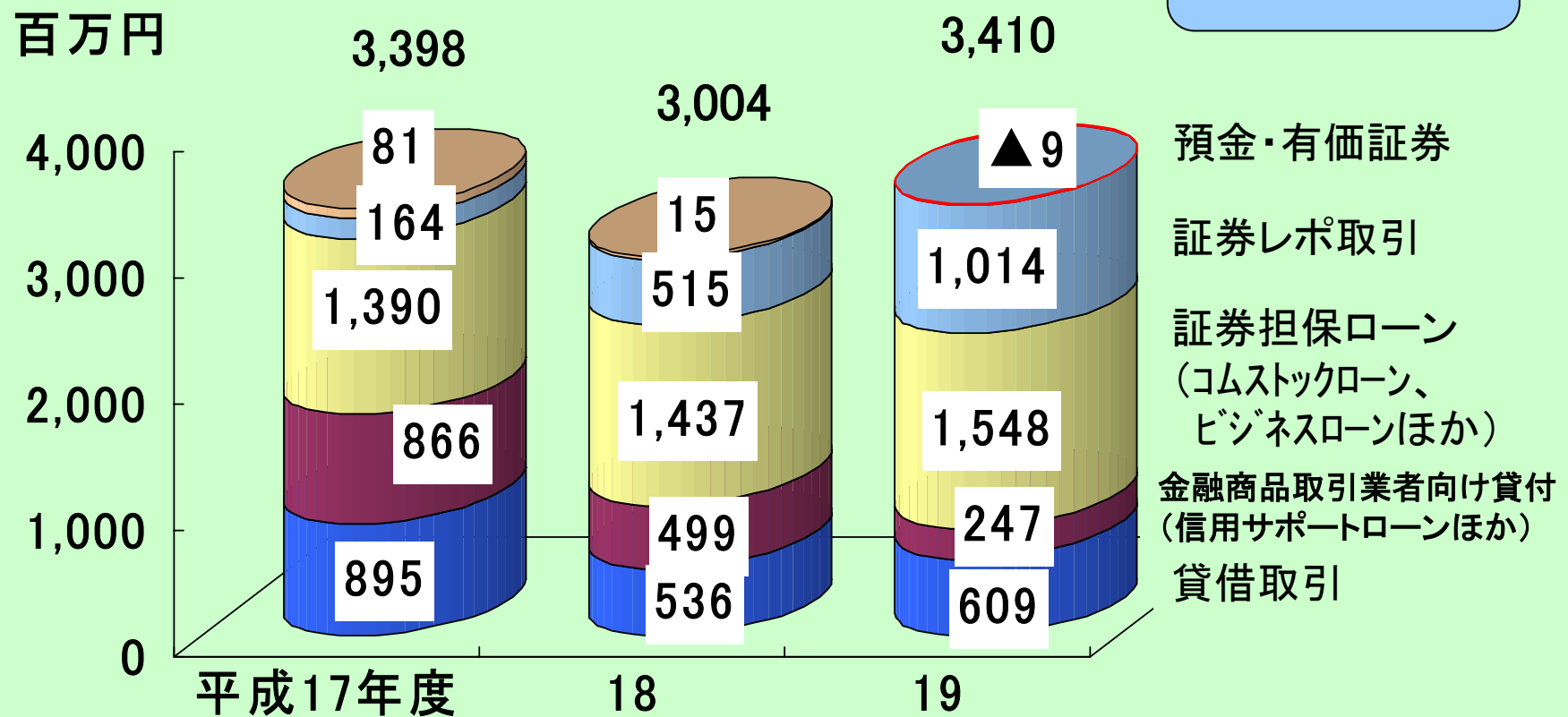


(注) 年度平均ベース

# 部門別の利鞘収入



前期比  
+4億05百万円



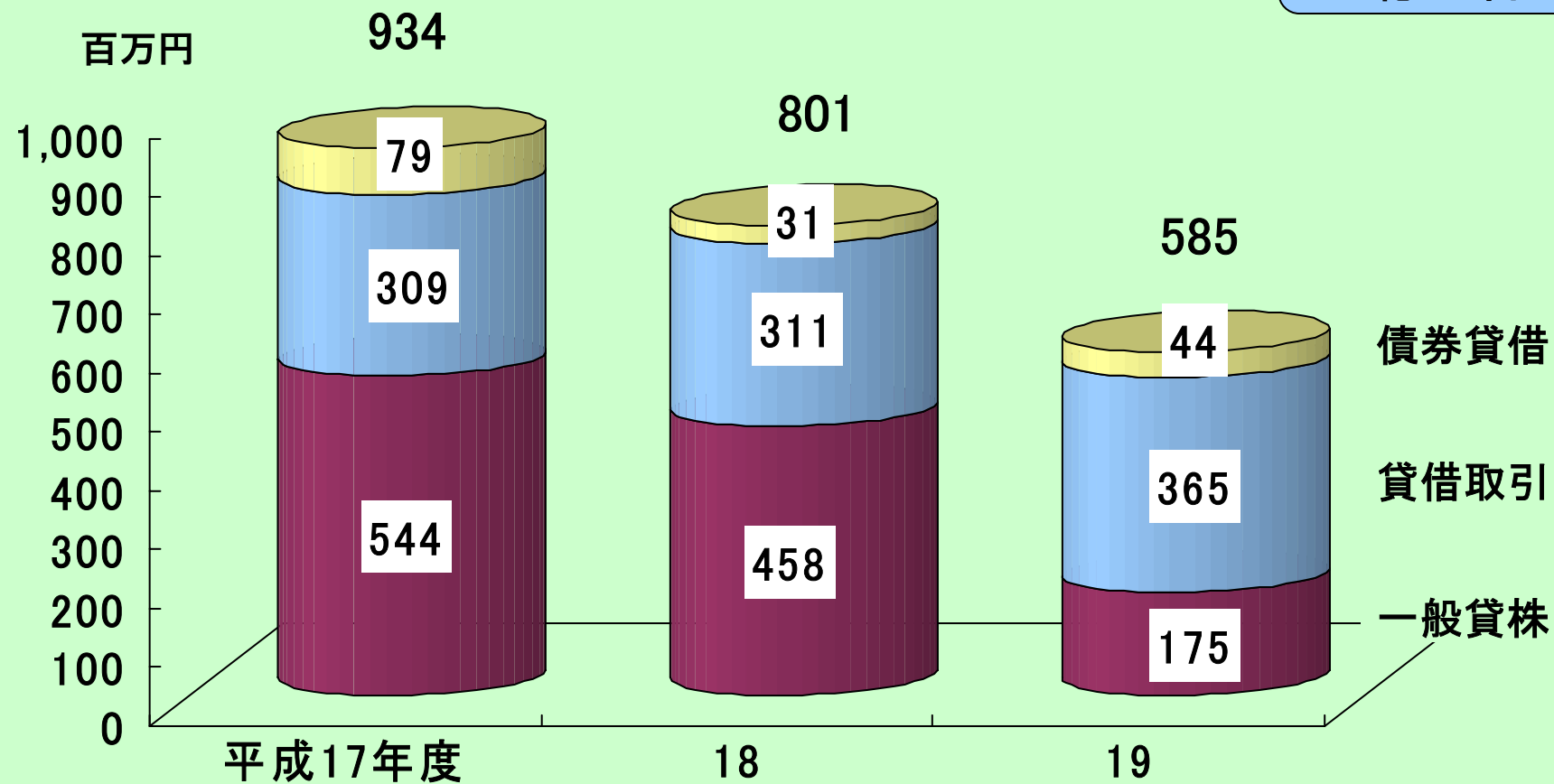
大証金

Dai-sho-kin

# 有価証券貸付料



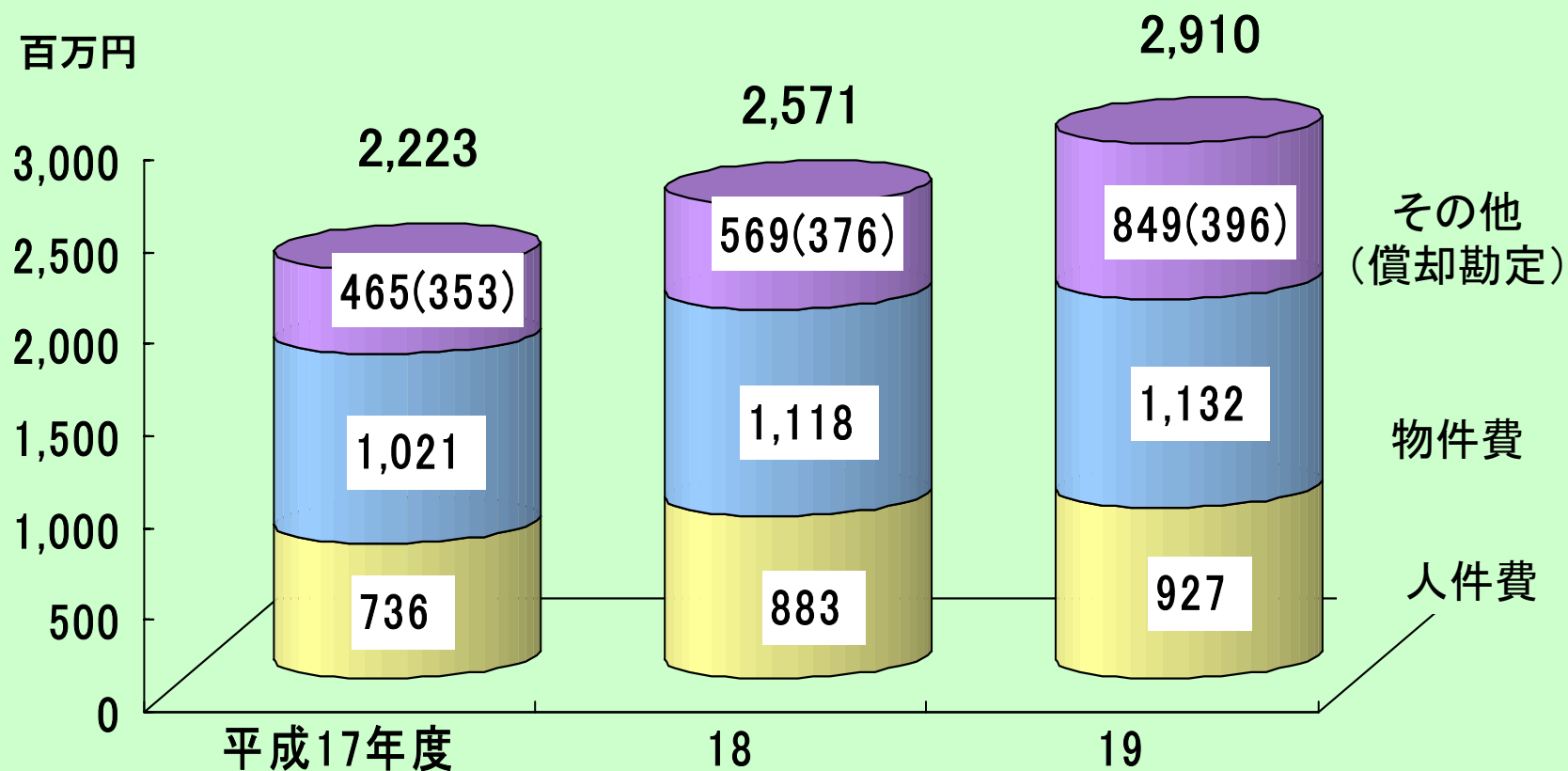
前期比  
▲2億16百万円



# 一般管理費



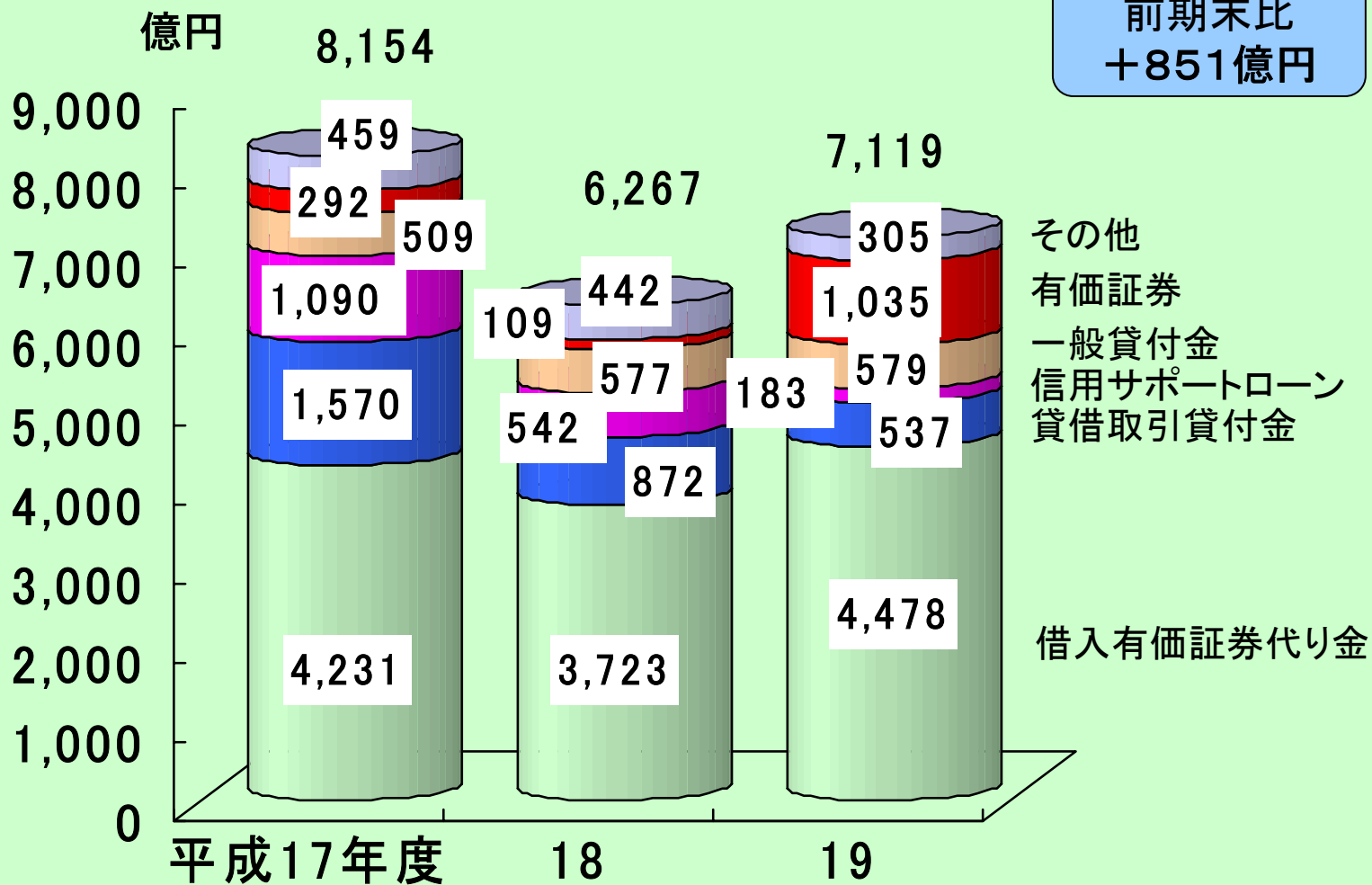
前期比  
+3億48百万円



# (単体)貸借対照表(資産)



前期末比  
+851億円

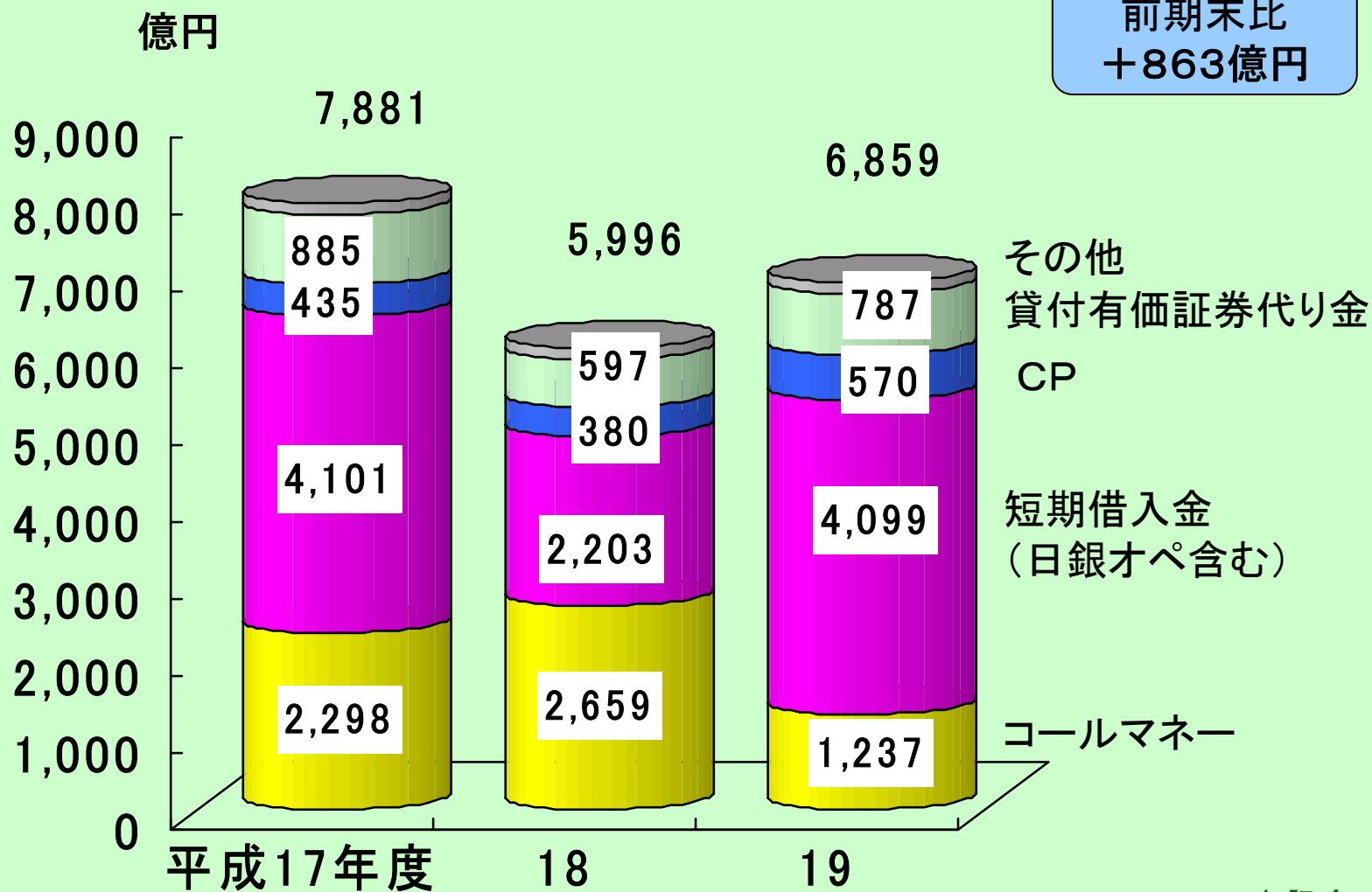




# (単体)貸借対照表(負債)



前期末比  
+863億円



大証金

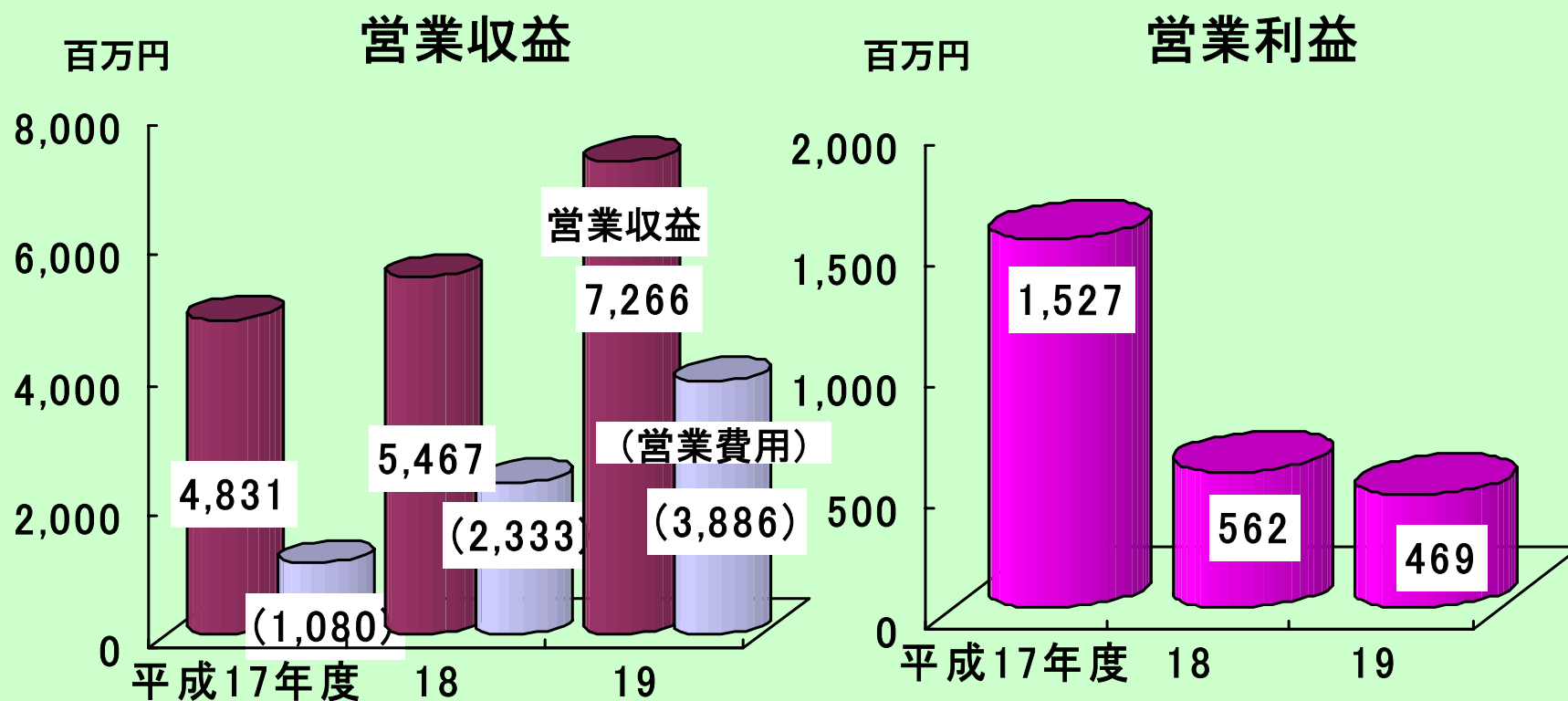
Dai-sho-kin

# (単体)損益計算書(営業収益、営業利益)



前期比  
+17億98百万円

前期比  
▲92百万円



大証金

Dai-sho-kin

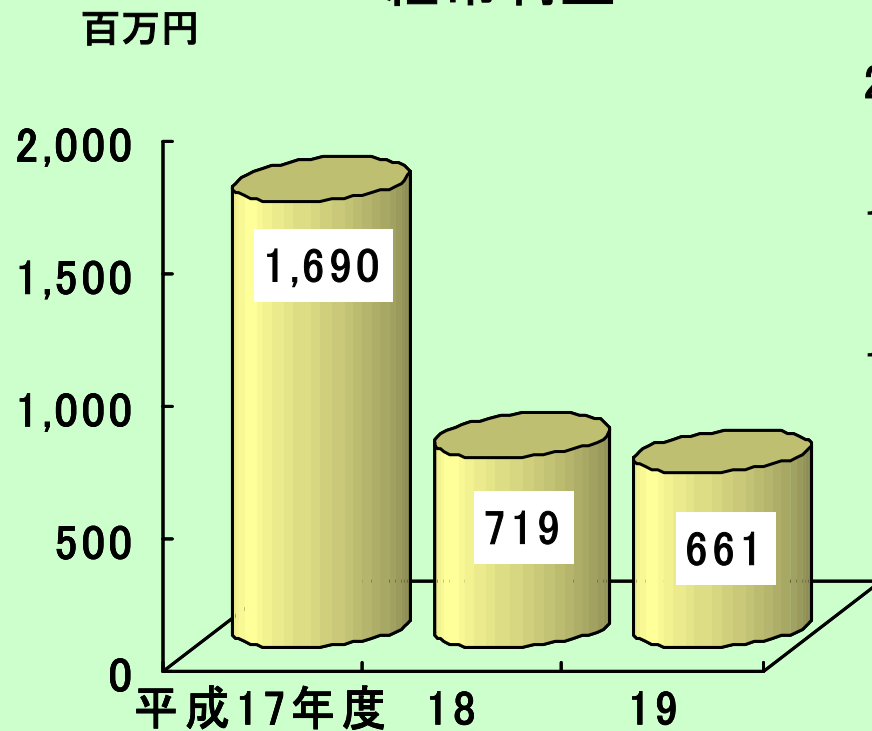


# (単体)損益計算書(経常利益、当期純利益)

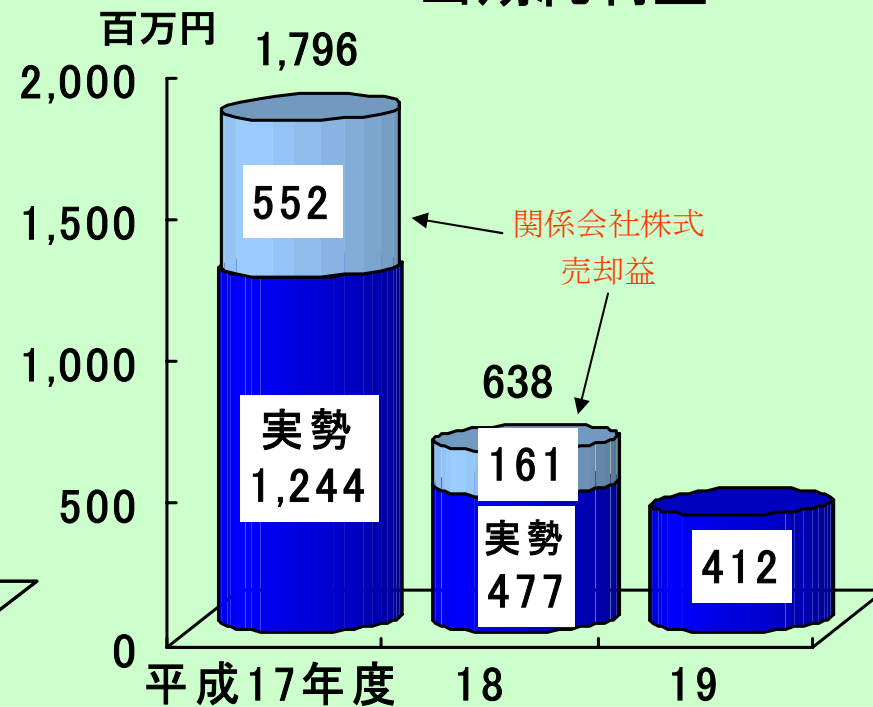
前期比  
▲58百万円

前期比  
▲2億25百万円

## 経常利益



## 当期純利益



# 対処すべき課題への取組み



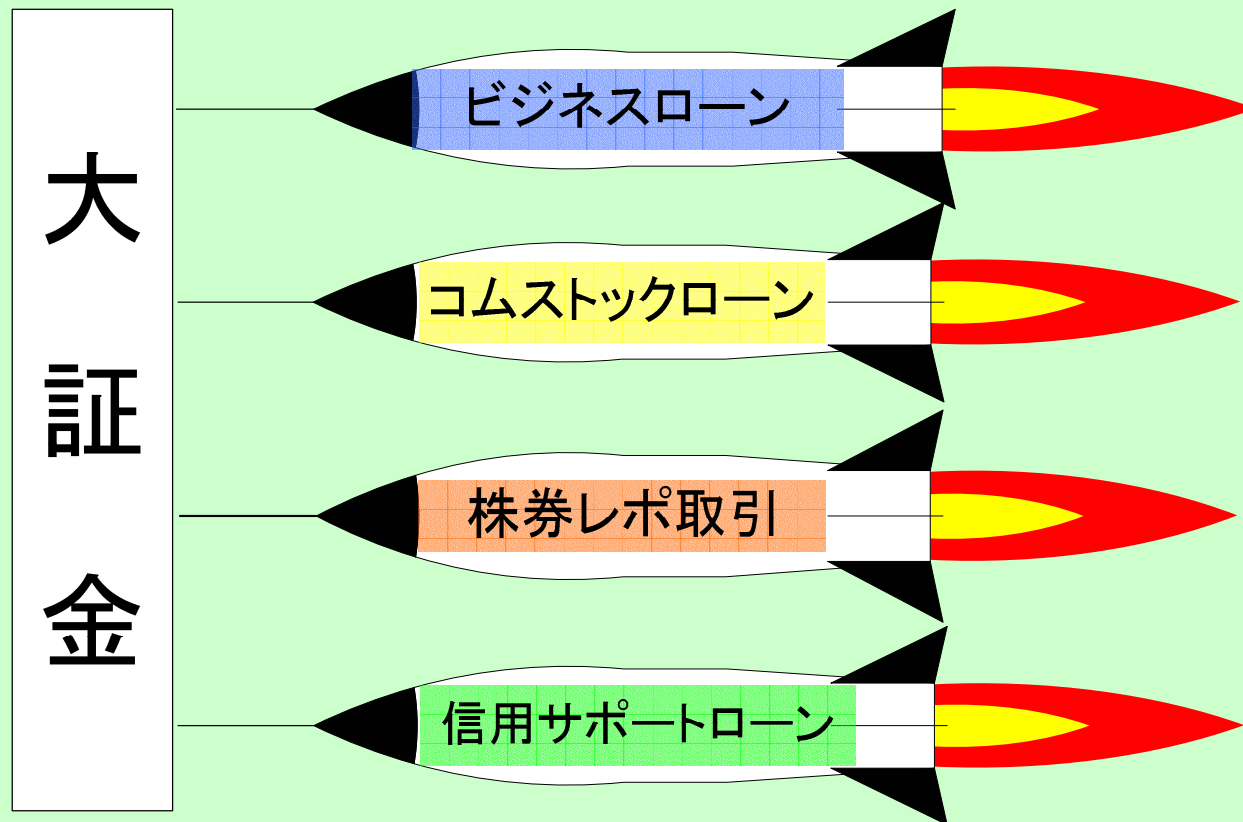
## 環境変化に柔軟かつ的確に対応できる企業 体質の構築

- 1 収益基盤の強化
- 2 財務の健全性、企業運営の適正性確保
- 3 人材の育成
- 4 開かれた企業運営の推進



# 収益基盤の強化

【4つのエンジン】



大証金

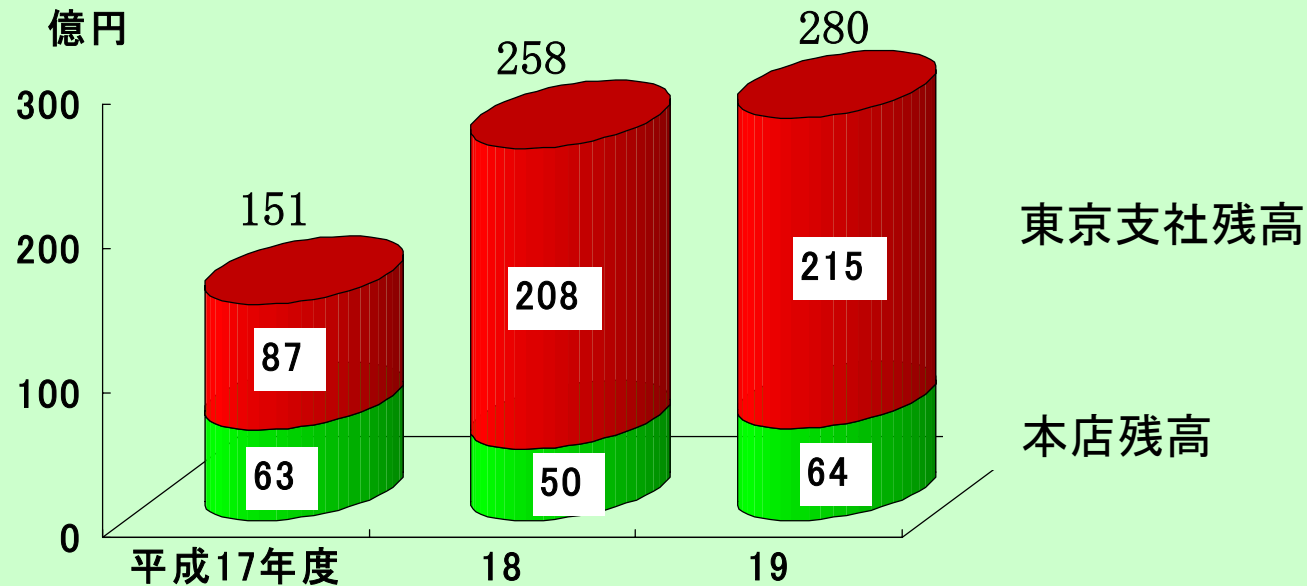
Dai-sho-kin



## ◆ビジネスローン

### 東京支社の拡充強化

営業拠点別ビジネスローン取扱残高の推移



(注)1 年度末時点

2 平成17年度末の本店残高には旧広島支店の残高を含む。

### 金融機関等との提携推進

・業務提携による紹介戦略への重点的取り組み

大証金

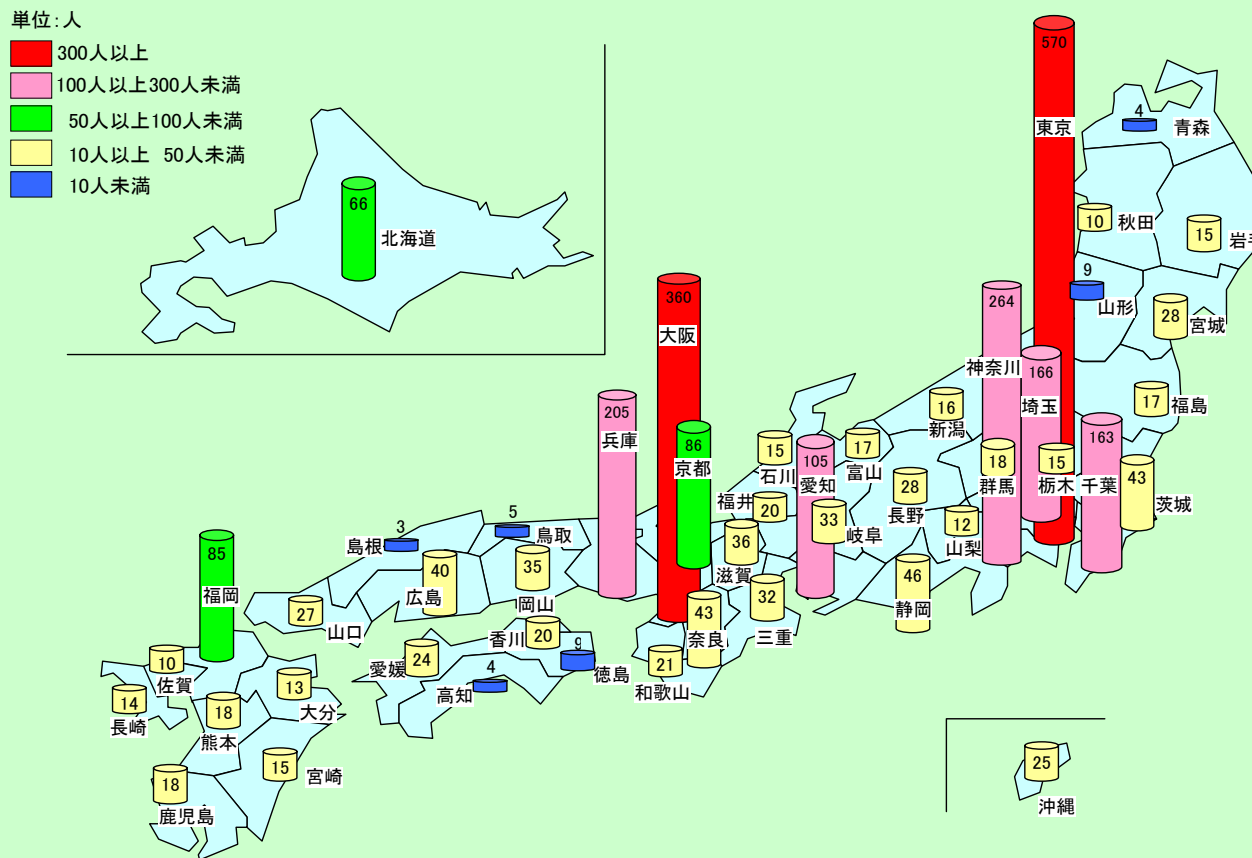
Dai-sho-kin

# ◆コムストックローン



## 金融商品取引業者との提携拡大

《コムストックローン利用顧客の分布状況(平成20年3月31日現在 合計:2,837人)》



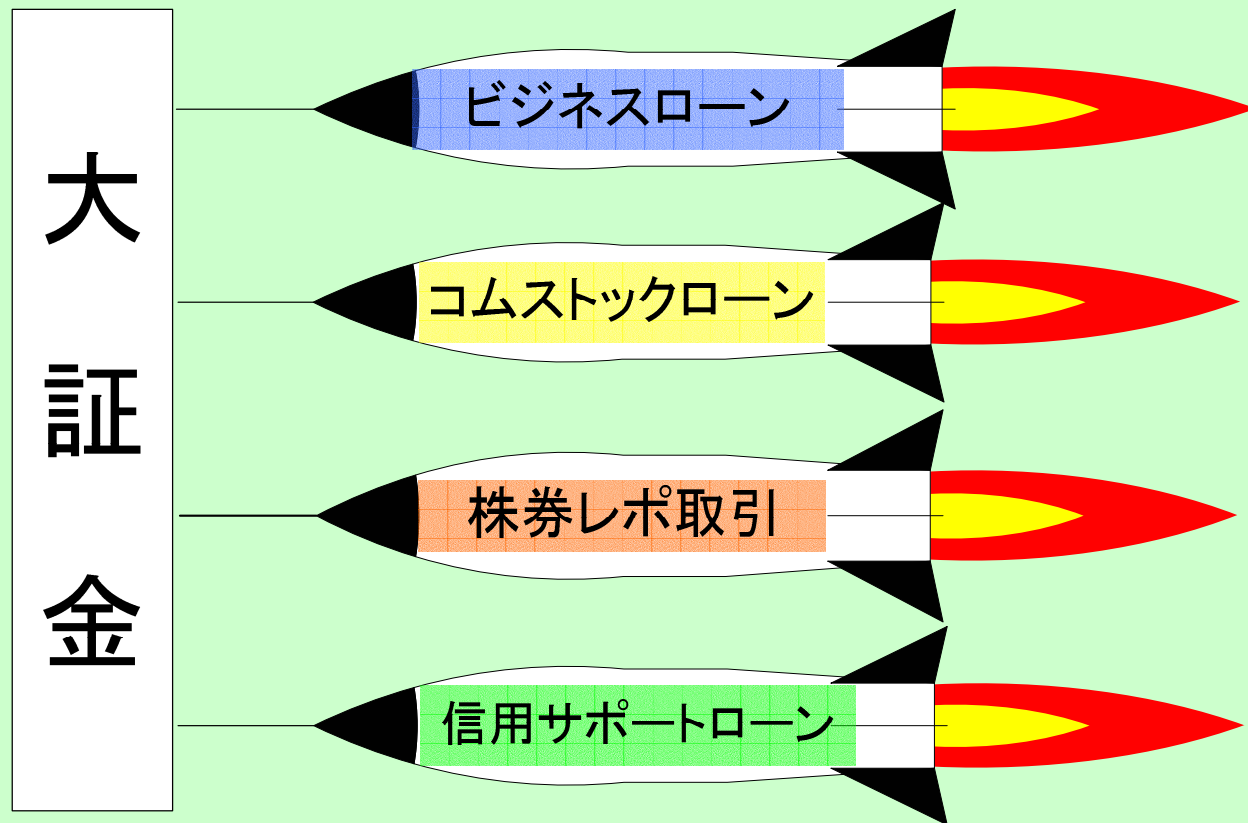
大証金

Dai-sho-kin



# 収益基盤の強化

【4つのエンジン】







# 対処すべき課題への取組み

## 環境変化に柔軟かつ的確に対応できる企業 体質の構築

- 1 収益基盤の強化
- 2 財務の健全性、企業運営の適正性確保
- 3 人材の育成
- 4 開かれた企業運営の推進



# 株主への利益還元状況(1)

## 1 配当

年間6円(中間3円、期末3円)[配当金総額2億24百万円]

<参考> 利益配分に関する基本方針(平成17年度公表)

「当社は、株主への利益還元重視の観点から一株当たり6円の安定配当を堅持するとともに、好業績時(単体純利益で概ね8億円以上)には配当性向30%を基準に増配する。」

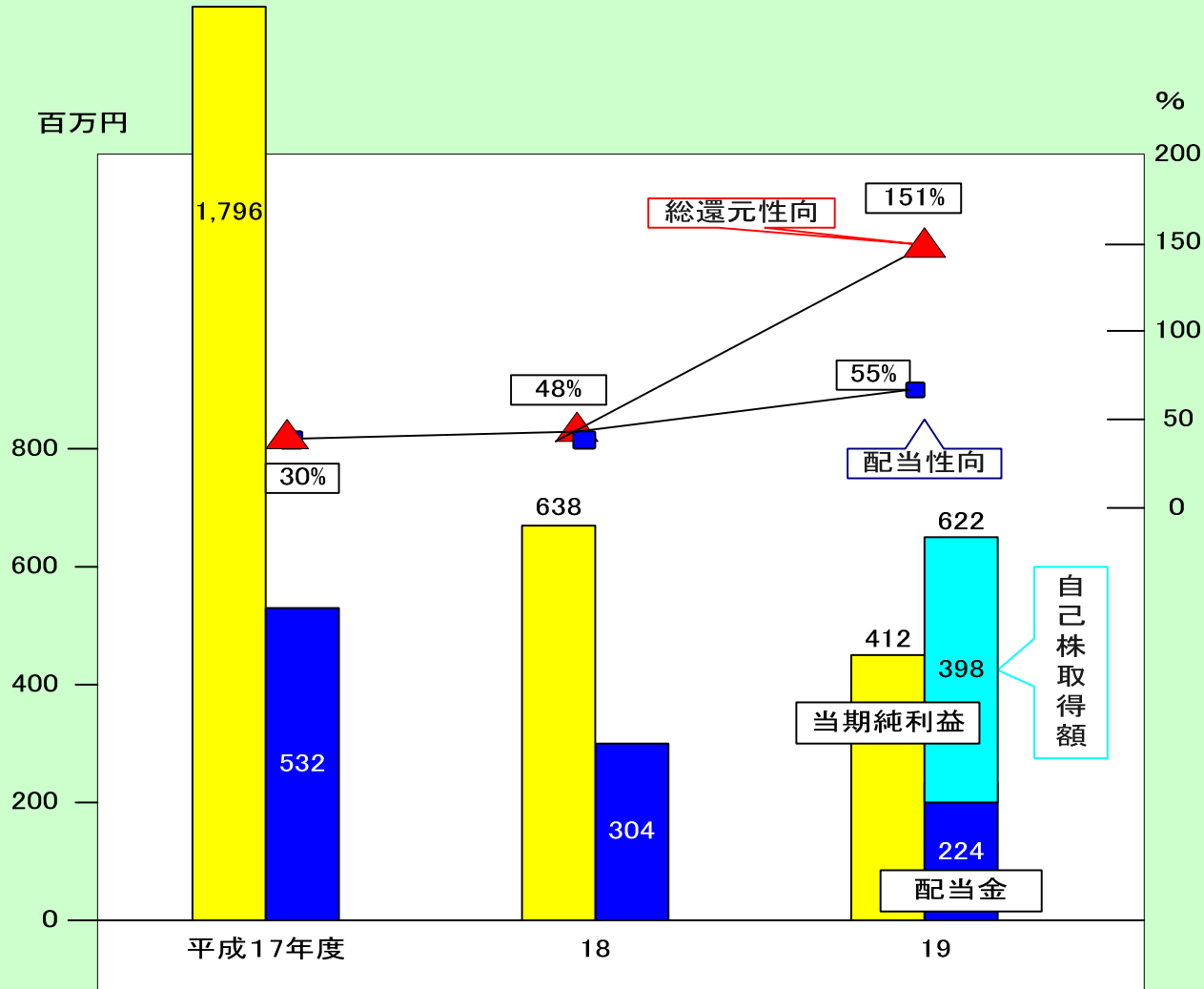
## 2 自己株式の取得・消却

取得:平成19年度 合計131万4千株

消却:平成19年度末 150万株(発行済株式の3.9%相当)



# 株主への利益還元状況(2)



(注) 総還元性向 = (配当金 + 自己株取得額) / 当期純利益

大証金

Dai-sho-kin

# 平成20年度の見通し



(単位：百万円、%)

	連 結				単 体			
	19年度 実績	20年度見通し			19年度 実績	20年度見通し		
		増加額	伸び率			増加額	伸び率	
営業収益	7,460	7,800	339	4.5	7,266	7,600	333	4.6
営業利益	591	950	358	60.6	469	850	380	80.9
経常利益	945	1,200	254	26.9	661	1,000	338	51.3
当期純利益	648	800	151	23.4	412	600	187	45.3

大証金

Dai-sho-kin

大証金の使命



証券のための金融

証券による金融

大証金

*Dai-sho-kin*